令和6 (2024) 年度

履修要網



琉球大学医学部医学科

目 次

	琉球大学医学部基本理念等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	卒業時コンピテンス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	URGCC · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3
	医学科学年暦 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	全学学年暦 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	全学七曜表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
I	巻頭言	
	医学部長からのメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	医学科長からのメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
П	医学科履修要綱の利用にあたって	
	医学科履修要綱の利用にあたって ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
	学生のWebシラバス確認方法・Webmail・Microsoft365利用について ・・・・・	12
Ш	医学科カリキュラム及び授業科目開設表	
	(1) 共通教育等科目 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
	(2) 専門科目開設表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
IV	学期別時間割及び教室割り振り ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
V	授業時間表及び年次・学期別講義日程表	
	授業時間表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
	1年次講義日程表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
	2年次講義日程表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
	3年次講義日程表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30
	4年次講義日程表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32
	5年次講義日程表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
	6年次講義日程表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	36
VI	琉球大学医学部規程等	
	琉球大学医学部規程 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
	琉球大学医学部医学科専門科目の試験、履修及び進級等に関する細則 ・・・・	47
VII	医学研究科博士課程(MD-PhDコース)実施要項 ・・・・・・・・・・	53
VIII	資料等	
	罰金以上の刑に処せられた者等の報告義務について ・・・・・・・・・・	55
	インターネットを利用した情報発信等についての禁止事項・・・・・・・・	56
	指導教員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57
	医療系大学間共用試験について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	58
	医学教育モデル・コア・カリキュラム ・・・・・・・・・・・・・・・	59
	医師法一部改正 令和5年4月1日施行 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	60
	医師法一部改正 令和7年4月1日施行 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	61

琉球大学医学部 設置の目的・設置の趣旨・基本理念

琉球大学医学部の設置の目的・設置の趣旨・基本理念 は以下のとおりである。

設置の目的

本学は、医学と保健学に関する専門の学術を教授研究し、知識及び技術を授け、医師・ 医療技術者として必要な教育を行い、見識と教養を備えた人格者を育成し、もって国民の 福祉と医療水準の向上に貢献するとともに、沖縄県のおかれた困難な地域医療の充実に寄 与する。また、本学部は我が国最南端の亜熱帯環境に位置しているので、同条件下の環境 医学あるいは熱帯医学に特色をおいた研究教育機関として発展させる。

設置の趣旨

沖縄県の医師及び医療施設数は、全国平均の約2分の 1 と低く、しかも多数の離島・へき地を有し、医療の確保が極めて困難な状況にある。そのため、琉球大学医学部の設置は、県民が多年願望してきたところである。

本学部は、総合大学の一翼として医学の教育、研究並びに診療の中枢機関としての 役割を果たすとともに医の倫理を身につけ、医学の進歩に柔軟に対応しうる医師・医療技術者を育成する。

また、本県の地理的及び歴史的基盤の上に、南に開かれた国際性豊かな医学部を創設し、 もって東南アジアを主とする諸外国との学術交流にも寄与する。

基本理念

医学教育、医学研究及び医療が有機的に連けいし、総合的に運営され、医の倫理を 身につけ、医学の進歩に柔軟に対応しうる医師・医療技術者の育成を目的とする。

また、沖縄 県のおかれた自然的、地理的及び歴史的条件を踏まえた特色ある医学部を創設し、広くは人類の福祉、医学・医療の向上発展に貢献するとともに、島嶼環境等に由来する困難な地域医療の充実にも努める。他方、南に開かれた国際性豊かな医学部として南方諸国との交流に寄与する。

卒業時コンピテンス

琉球大学医学部医学科は、卒業時に医学生が身につける能力として、 「卒業時コンピテンス(7領域)」及び「卒業時コンピテンシー(51項目)」を規定しています。

対象							
項目 区分	大項目	小項目					
	I . プロフェッショナリズム	医師として社会に対する責任を果たすために必要な倫理観、社会性、生涯にわたる自己研鑽を怠らない姿勢を身につけている。さらに、法令を遵守し、適切な対人関係を構築しながら、利他主義、自由平等、寛容平和の精神をもって誠実に医療にあたることができる。 1. 医師として必要な教養、倫理観、社会性、生涯にわたる自己研鑽ならびに自己評価を怠らない姿勢を身につけ、行動できる。 2. 医師の職業倫理に基づいて、人間の尊厳を尊重し、患者の福利を優先し、個人と社会のウェルピーイングを実現するように行動ができる。 3. インフォームドコンセント及びシェアードディシジョンメイキングを理解し、行動できる。 4. 医師として個人情報保護の重要性を理解し、守秘義務を果たすことができる。 5. 周囲の人々(患者、その家族、同僚)に対し、敬意を持って接することができる。 6. チーム医療における医師及び多職種の医療スタッフの役割を理解して行動することができる。 7. 医師として適切な服装、言葉違い、振る舞いができ、患者やその家族に対して適切に接することができる。 8. 医師法をはじめ、各種法令を理解し遵守することができる。 9. 利益相反について理解し、職業上生じる利害に正しく対処できる。 10. 多様な背景を持つ人々に対し、その違いを尊重しながら、差別意識を持たずに接することができる。					
	Ⅱ. 医学知識	人々の健康で心豊かな長寿を目指す医療を支えるため、以下の基礎・臨床・社会医学・行動科学・倫理などに関する知識を習得し、それらを医療の現場で応用できる。 1.人体の正常な構造と機能について説明できる。 2.人体の発達、成長、加齢、死について説明できる。 3.疾病の機序と病態について説明できる。 4.疾病を系統的ならびに臓器機断的に理解し、医療に応用できる。 5.疾病の疫学と予防について理解し、応用できる。 5.疾病の疫学と予防について理解し、応用できる。 7.生命倫理・研究倫理・臨床倫理について説明できる。 8.医療経済について説明できる。 9.保健・医療・福祉制度について説明できる。					
	Ⅲ。医療の実践	患者個人の人格・人間性を尊重した上で、Evidence-based Medicine (EBM) 及びNarrative-based Medicine (NBM) に基づいた個別の疾患に対する医療を実践することができる。 1. (カルテ・問診・紹介状を通して) 病歴をとることができる。 2. 基本的な身体所見をとることができる。 3. 適切な検査を挙げ、結果の解釈ができる。 4. 身体所見・検査結果より診断することができる。 5. 標準的な治療を考慮できる。 6. 患者の背景、価値観や意向を取り入れた治療を考慮できる。 7. 感染対策と清潔操作を理解し、実践できる。 8. 指導医のもとに基本的な手技や処置を実践できる(心肺蘇生や救命措置を含む)。 9. 指導医のもとに診療録を適切に記録できる。 10. 討論に参加し、プレゼンテーションができる。 11. 医療安全について理解し、応用できる。 12. ICT等を活用して、医療に必要な正確な情報を得ることができる。					
	Ⅳ.コミュニケーション能力	患者と医師の良好な関係を築くため、自らとは異なった思考・感情・立場の他者に共感を示し円滑なコミュニケーションを実践できる。 1. 他者の感情に共感でき、思考を理解することができる。(心理的要因等) 2. 他者の背景・問題点を指摘・把握できる。 3. 相互の社会的立場に配慮できる。(共感的立場) 4. 相手の話を聞き、事実や自分の意見を相手にわかるように述べることができる。					
	V. 地域医療への貢献	地域医療の現状および社会資源に関する知識を習得している。地域特性・状況に応じた医療を実践し、地域 医療に貢献する姿勢を身につけている。 1. 医療連携のしくみ (医療制度と保険制度) に基づいて、地域医療を考慮できる。 2. 島嶼環境(医師不足・編在) を特長とする沖縄県の地域医療システムを理解した医療を考慮できる。 3. 限られた資源を活用した訪問診療やかかりつけ医制度を理解した医療を考慮できる。 4. 福祉活動、ボランティア活動、災害医療に参画できる。 5. 包括医療・ケアを理解し、それに基づいた医療を考慮できる。					
	VI. 国際性	グローバルな視点で疾病の臨床、研究の動向を把握し、海外の医療・研究機関と交流できる。 1. 世界の疾病の動向や医療保健問題のトピックスについて説明できる。 2. 医療に必要な最低限の英語力を身につけ診療や研究に応用できる。 3. 海外の大学との積極的な交流を通して異文化を理解できる。 4. 国際平和について考え、その構築に貢献しようとする姿勢をもつことができる。					
	Ⅷ. 科学的探究	基礎、臨床、社会医学領域においてその研究の意義を理解し、最新の技術を活用して科学的情報の入手および意見交換をおこない、研究倫理を遵守した立場で疑問点に対して解決するために論理的な思考ができる。 1. 自分の知識は限定的であることを意識できる。 2. 疑問点を解決する方法を具体化できる。 3. 適切なデータベースを検索し、必要な情報を得ることができる。 4. 科学的思考に基づいた討論ができる。 5. ICT等を医学およびそれに関連する領域の研究に活用できる。 6. 科学が事実に基づいた論理により構成されていることを理解し、研究・医療に応用できる。 7. 生命倫理・研究倫理・臨床倫理に配慮して研究を実践できる。					

学士課程教育

21世紀型市民を育てるURGCC

社会から求められあらゆる場所の架け橋となる人材を創りだす

URGCC

University of the Ryukyus Global Citizen Curriculum (琉球大学グローバルシティズン・カリキュラム)

全ての教育活動が「URGCC」に結びつき 学生を地域と世界の架け橋となるグローバルシティズン へ育みます。 琉球大学のすべての教育活動を貫く[URGCC]がめざすのは、学生を沖縄をはじめとする地域社会と世界の津梁(架け橋)となるグローバルシティズン(21世紀型市民)へ養成することです。

これを念頭に「URGCC」の概念は、7学部15学科1課程が展開する学士教育プログラム(専門学習)はもとより、学部間の共通教育等科目とも深くリンクしています。

また「URGCC」には学士や社会人としての質を保証するという側面もあり、自律性、社会性、地域・国際性、コミュニケーション・スキル、情報リテラシー、問題解決力、専門性という「7つの学習教育目標」を設定しています。

世界を視野に入れた一貫教育

すべての学部で行う

必要とされる人間力を育む

[URGCC]7の学習教育目標

自分自身が掲げる目標の達成に向けて、自律的に学習し行動することができる。	市民として社会の規範やルールを理解し、倫理性を身につけ、多様な人々と協調・協働して行動できる。	地域の歴史と自然に学び、世界の平和及び人類と 自然の共生に貢献することができる。	言語(日本語と外国語)とシンボルを用いてコミュニケーションを行い、自分の考えや意思を明確に表現することができる。	幅広い分野の情報や知識を多様なチャンネルから収集し、適切に理解した上で取捨選択し、活用することができる。	批判的・論理的に思考するとともに、これまでに獲得した知識や経験等を総合して問題を解決することができる。	専攻する学問分野における思考法、スキル、知識等を体系的に身につけ、活用することができる。
軐	봳	型	₹ =		Ŧ.	型
	4 14	域・国際	コミュニケーション・ ス キ ル	報リテラシ	題解決	
Ш	拉	型		<u>=</u>	冒	一一一

NRGCCと共にある大学教育 全学一致して取り組む質の向上

令和6 (2024) 年度医学科学年暦

```
(令和6(2024)年)
   4月 1日 (月) ------ 学年及び前学期(1年次)開始/1学期(2年次以降)開始
     1日(月) 履修要綱配布
   4月 4日 (木) 入学式
   4月10日(水) 仮登録抽選結果開示(前学期)※1
   4月10日 (水) ~ 4月24日 (水) 登録調整期間 (前学期)
4月11日 (木) 授業開始 (前学期) /カリキュラム説明 (M1)
5月22日 (水) 開学記念日
   5月25日(十) 体育祭
   8月 8日 (木) 授業終了 (1年次前学期)
 1 目 (目) 2 学期開始 (2年次以降)
   9月 2日 (月) ~ 9月 3日 (火) ──── 総合試験Ⅱ (M6)
   9月 4日 (水) ~ 9月10日 (火) — 臨床総合講義 (M6) 9月 4日 (水) ~ 9月 5日 (木) — CBT (M4)
   9月10日 (火) 特別編入学試験

      9月10日(欠)
      行加欄八子科歌

      9月13日(金) ~
      9月14日(土)
      臨床実習後OSCE (M6)

      9月21日(土) ~
      9月22日(日)
      琉大祭

      9月24日(火) ~
      9月26日(木)
      特別編入学試験予備

   9月30日(月) ~ 10月15日(火) 登録調整期間(後学期)
   9月30日(月) 前学期(1年次)終了
  10月15日 (火) \sim 10月21日 (月) 医療学総論 (M4)
  10月17日 (木) 特別編入学試験 (2次)
  10月21日 (月) ~ 10月22日 (火) 総合試験Ⅲ (M6)
10月24日 (木) ~ 10月25日 (金) 臨床実習後OSCE (M6) 延期・やり直し試験/追・再試験
  1 1 月 5 日 (火) 臨床実習前OSCE (M4) 追・再試験
  11月 5日 (火) ~ 11月 6日 (水) — 総合試験 II·III追試験 (M6)
  11月 7日 (木) ~ 11月 8日 (金) -------- 臨床実習前OSCE (M4) 延期・やり直し試験

      11月11日(月)
      臨床実習オリエンテーション(M4)

      11月12日(火)
      臨床実習開始(M4)

  1 1 月 1 3 日 (水) 臨床実習移行判定会議 (M4) ·履修認定会議 (M6)
  11月20日(水) 解剖体慰霊祭
  11月22日 (金) 

臨床実習前OSCE追・再試験の学校感染症臨時 (M4)
  12月 4目(水) 学校推薦型選抜等(休講)
  12月24日 (火) ~ 1月 5日 (日) ---------- 冬季休業
  12月31日 (火) 2学期終了 (2年次以降)
(令和7(2025)年)
   6日(月) 授業開始(M1~M4)
   1月 6日 (月) ------総合試験 I (M5)
   1月 7日 (火) ~ 1月10日 (金) -----総合講義 (M5)
   1月17日 (金)
             1月29日 (水) -------総合試験 I 追・再試験 (M5)
   2月12日(水) 授業終了(1年次後学期)
 2月25日 (火) ~ 2月26日 (水) — 一般選抜 (前期日程)
   3月 5日 (水) 進級判定会議 (M1~M5) (予定)
   3月25日 (火) 卒業式
   ※1 教務情報システムを利用して提供。
```

※2 準備・片付けを含む。

				令 和 6 年 度	
令和6年	4月	1日	(月)		一
	4月	1日	(月)		シラバス・授業時間割配当表公開 ※2
***	4月	2日	(火) ~	4月 8日 (月)	授業科目の仮登録(前学期/第1・第2クォーター)※3
	4月	3月	(7k) ~	4月 8日 (月)	新入生オリエンテーション
	4月	3月	(水)~	4月 18日 (木)	定期健康診断(3日は上原キャンパスのみ、4日は実施なし)
	4月	4日	(木)		入 学 式
	4月	9日	(火)		仮登録抽選
	4月	10日	(水)		仮登録抽選結果開示(前学期/第1・第2クォーター)
	4月	10日	(水) ~	4月 24日 (水)	登録調整期間(前学期/第1·第20ォーター)
	4月	11日	(木)	— — — (I)	授業開始(前学期/第1クォーター)
	4月	25日	(木) ~	5月 1日 (水)	履修中止手続期間(第1クォーター)
	4月	25日	(木) ~	5月 15日 (水)	履修中止手続期間(前学期/前学期開始の通年科目)
	5月	2月	(木)		月曜日授業振替(月曜日の3回目)※4
	5月 5月	22日 25日	(水) (土)		開学記念日 体育祭
	5月 6月	∠ə □ 1 目	(土) ~		体 育 祭
	6月	10日	(五) -		受業終了(第1クォーター)※7
	6月	11日	(火)		授業開始(第2クオーター)
···	6月	11月	(火)~	7月 1日 (月)	履修中止手続期間(第2クォーター)
	6月	23月	(目)	177	慰霊の日
•••	7月	1日	(月)		成績開示(第1クォーター)
•••	7月	14日	(日)		琉球大学説明会(オープンキャンパス)
•••	7月	16日	(火)		月曜日授業振替(月曜日の13回目)※4
***	7月	31日	(水) ~	8月 6日 (火)	前学期試験期間 ※5
	8月	7日	(水) ~	8月 8日 (木)	予 備 日 ※6
	8月	8目	(木)		授業終了(前学期/第2クォーター)※7
	8月	9日	(金) ~	9月 30日 (月)	夏 季 休 業
	9月	2日	(月)		成績開示(前学期/第2クォーター)※2
	9月	20日	(金)		授業時間割配当表公開
	9月	21日	(土) ~	9月 22日 (日)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	9月	24日	(火)~	9月 26日 (木)	授業科目の仮登録(後学期/第3・第4クォーター)※3
	9月	27日	(金)		仮登録抽選 仮登録抽選結果開示(後学期/第3·第4クォーター)
m	9月	30日	(月)	10	
	9月 9月	30日 30日	(月)~ (月)	10月 15日 (火)	登録調整期間(後学期/第3·第4クォーター) 前 学 期 終 了
	10月	1日	(火)		後学期開始
	10月	1月	(火)		授業開始(後学期/第3クォーター)
•••	10月	12月	(土) ~	10月 13日 (目)	琉大祭予備日 ※8
	10月	15日	(火)	10/1 10/1 (///	月曜日授業振替(月曜日の2回目)※4
	10月	16日	(水) ~	10月 22日 (火)	履修中止手続期間(第3クォーター)
	10月	16日	(水) ~	11月 5日 (火)	履修中止手続期間(後学期/後学期開始の通年科目)
	11月	6日	(水)		月曜日授業振替(月曜日の5回目)※4
•••	11月	27日	(水)		授業終了(第3クォーター)※7
	11月	28日	(木)		授業開始(第4クォーター)
	11月	28日	(木) ~	12月 18日 (水)	履修中止手続期間(第4クォーター)
	12月	4日	(水)		学校推薦型選抜等 (休講)
	12月	5日	(木)		水曜日授業振替(水曜日の9回日)※4
	12月	24日	(火)~	1月 5日 (日)	冬 季 休 業
令和7年	1月	6日	(月)		授業開始
2025年	1月	6日	(月)		成績開示(第3クォーター)
	1月	17日	(金)	1 10 1 (1)	大学入学共通テスト準備(休講)
	1月	18日	(土) ~	1月 19日 (日)	大学入学共通テスト
	2月	3日	(月)~	2月 7日 (金)	後学期の試験期間 ※5
	2月	10日	(月)~ (水)	2月 12日 (水)	子 備 日 ※6 經費效 7 (2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3
	2月	12日	(水)	9日 91미 /미\	授業終了(後学期/第4クォーター)※7
	2月	13日	(木) ~ (木)	3月 31日 (月)	春 季 休 業
	2月	13日	(木) (火)~	2日 26日 (ᅰ)	リフレクション・デー ※9 一般選抜(前期日程)
	2月 3月	25日 3日	(火)~ (月)	2月 26日 (水)	一般選抜(削朔日程) 成績開示(後学期/第4クォーター) ※2
	3月 3月	3日 12日	(水)		成額用示(夜子別/ 第49オーター) ※ 2 一般選抜(後期日程)
	3月 3月	25日	(水)		○
	3月		(月)		<u></u> 学年及び後学期終了

医学部医学科の学年暦はこの学年暦に準じ, 医学部において定める。 **※**1:

各研究科の学年暦はこの学年暦に準じ、各研究科において定めることができる。

※2: 教務情報システムを利用して提供する。

クォーターとは,前学期と後学期のそれぞれ前半と後半に,8週(試験を含む)で授業を行う期間のこと。 ₩3:

指定の曜日の振替日とし、本来の曜日の講義・試験・補講・実習を行わない。 **%**4:

試験期間は、期末試験の他に講義・補講等を行うことがある。 **%**5:

予備日は台風等で全学休講になった日の授業又は定期試験を行う。 **※**6:

クォーター科目の期末試験は最終授業時に行う。なお、週1回実施の科目は8回目の授業の後半に実施すること。 **※**7:

学年及び後学期終了

※8: 準備, 片付けを含む。

令和4年度以降に入学した教職課程の履修を希望する学生(教育学部生を除く)が対象。 **※**9:

令和6年度学年曆関係七曜表

	日	月	火	水	木	金	±		事項		H	月	火	水	木	金	±		事 項
		1	2	3	4	5	6		学年・前学期開始				1	2	3	4	5		後学期開始
		,		V		\vee	U	4/1	シラバス・時間割配当表公開				1	1	1	11			授業開始(後学期・第3クォーター科目)
	7	$\langle 8 \rangle$	9	10	11	12	13		前学期仮登録 新入生オリエンテーション		6	7 ①	8 ②	9 ②	10 ②	11 ②	(12)	10/12, 13	琉大祭予備日 (準備、片付けを含む)
4		15	16	17	18	19			定期健康診断	10	Δ		15	16	17	18			(年曜、月刊7を日の)
月	14	1	1	1	2	2	20		入学式	月	$\sqrt{3}$	(14)	2	16 3	17 3	3	19	9/30~10)/15 登録調整期間
"	21	22	23	24	<u>25</u>	<u>26</u>	27		仮登録抽選		20	<u>21</u>	<u>22</u> 3	23 4	24 4	<u>25</u>	26		月曜振替(月曜日の2回目)
		2	2	2	3	3			仮登録抽選結果開示 発急調整期間			3				4)			止手続き期間 0/22 第3クォーター科目
	28	(29)	<u>30</u> ③						登録調整期間 授業開始(前学期・第10#-9-科目)		27	28 4	29 4	30 ⑤	31 ⑤				0/22 第377mm 14日 1/5 後学期・後学期開始の通年科目
				1	2				止手続き期間			Ŭ				1	2		1/ · bc 1/4/ bc 1/4///// - car 1 11 in
				3	<u>2</u> ③	(3)	4)	4/25~5/						_		5			
	(5)	6)	1 4	<u>8</u>	<u>9</u> 4	10 4	11	4/25~5/	15 前学期・前学期開始通年科目		(3)	(4)	<u>5</u>	6 ⑤	7 ⑥	8	9	11/6	月曜日振替(月曜日の5回目)
5)	13	14	15	16	17		5/2	月曜振替(月曜日の3回目)	11	•)	12	13	14	15			
月	12	4	5	⑤	5	5	18		A 3 - but when here is A 3 - but here is a new here is	月	10	6	6	6	Ø	7	16	11/27	授業終了(第374-9-科目)
 ′′	19	20	21	(22)	23	24	(25)		開学記念日		17	18	19	20	21	22	23)	11/28	授業開始(第474-9-科目)
		5	6	<u>6</u>	6	⑥ 31	رت	5/25	体育祭			7 25	⑦ 26	⑦ 27	8	8		园妆 出。	工存于中国国
	26	27 ⑥	28 ⑦		7						24	8	8	8	<u>28</u>	<u>29</u> (9)	30		.手続期間 2/18 第4クォーター科目
		-)					6/1~	教育実習		1	2	3		5	6	7		
												9	9	V.	9	100	,	12/4	学校推薦型選抜等 (休講)
	2	3 ⑦	4 8	5 8	6 8	7 ®	8		授業終了(第1分十分一科目)		8	9	10 10	11 10	12 10	13 ①	14	12/5	水曜日振替(水曜日の9回目)
		10	11	12	13	14		•	授業開始(第2クォーター科目) 止手続期間	12		16	17	18	19	20			
6	9	8	9	9	9	9	15		正于祝知间 7/1 第2クォーター科目	月	15	10	100	10	19	120	21		
月	16	<u>17</u>	<u>18</u>	<u>19</u>	<u>20</u>	<u>21</u>	22	-/	7	/.	20	23	24	25	26	27	28		
•	16	9	10		100		22	6/23	慰霊の日		22	12	24	25	20	21	20	12/24~1	/5 冬季休業
	(23)	2 <u>4</u> 10	<u>25</u>	<u>26</u>	<u>27</u>	28 ①	29				29	30	31						
		UV	W	W	W	W									_	_	_		授業開始
	30														2	3	4	1/6	成績開示(第3/1-9-科目)
		1	2	3	4	5	6	7/1	成績開示(第1クォーター科目)		5	6	7	8	9	10	11		
		① 8	① 9	10	11	12		7/14	琉球大学説明会	1 月		(3)	14	① 15	16	13		1/17	大学入学共通テスト準備のため終日休講
	7	12	13		13		13	1/14	(オープ・ンキャンハ・ス)		12	(13)	13		13	\17	18/	1/18	
7	(14)	(15)	16	17	18	19	20		(4)) [[] () ()		10/	20	21	22	23	24	25	1/19	大学入学共通テスト
月	<u> </u>		13	10	10		20	7/16	月曜振替(月曜日の13回目)		19/	10	10		10	10	20		
	21	22	23 (14)	24 (5)	25 (§)	26 (15)	27				26	27 (5)	28 (15)	29 (5)	30 (5)	31			
		4 9	30		(Ja)	UJ/						(Ja)	(Ja)	(I)	(15)	15 15		2/3~2/7	│ 後学期試験期間
	28	15)	15	31													1		
					1	2	3	7 /01 -0 /:			2	3	4	5	6	7	8		7 W n
								7/31~8/0	6 前学期試験期間									2/10, 12	予備日
	4	5	6	7	8	9	10	8/7, 8		2	9	10	(11)	12	13	14	15	2/12	後学期・第4クォーター科目授業終了
8	(11)	12	13	-	15	16	17			2 月	16	17	18		20	21	22	2/13~3/	/31 春季休業
月	\cup	9	.0	14					前学期・第2クォーター科目授業終了				10	19	20	-1	LL	2/13	リフレクション・デー
	18	19	20	21	22	23	24	ช/y ~ 9/30)夏季休業 │		(23)	(24)	25/	26	⁷ 27	28		2/25 2/26	一般選抜(前期日程)
	<u>-</u>					00	0.1						V	V				2/20	
	25	26	27	28	29	30	31				L_						1		
	1	2	3	4	5	6	7		成績開示日(前学期・第2クォーター科目)		2	3	4	5	6	7	8	3/3	成績開示(後学期・第4クオーター科目)
								9/20	授業時間割配当表公開								-	3/12	一般選抜(後期日程)
	8	9	10	11	12	13	14	9/18-20	流大祭準備	3	9	10	11	12/	13	14	15	J/ 1Z	
9	15	(16)	17	10	10	20	21	9/21-22	琉大祭 (9/23片付け)	月	16	17	18	19	20)	21	22	3/25	卒業式
月	10		17	18	\\\	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	4		後学期仮登録		10	17	10	19	20)	21	22		
	(22)	(23)	24	25	26	27	28		仮登録抽選		23	24	25	26	27	28	29		
		\vee							仮登録抽選結果開示 15 登録調整期間									3/31	学年・後学期終了
	29	30							前学期終了		30	31	L					-, -,	- 1 20 7 7775 7
_							•												

第10,第30	①~⑮:授業回数
第20, 第40	休業日
入学式, 卒業式	
試験期間	
英語統一テスト	

◇ 新入生オリエンテーション、琉大祭(準備、後片付含む) ▽ 大学入学共通テスト、一般選抜(準備の休講を含む)、学校推薦型選抜

○ 国民の祝日等 (振替休日, 慰霊の日を含む)

● 台風等で全学休講となった場合の予備日

I 巻頭言

医学部長からのメッセージ



医学部長 筒井 正人

新入生の皆さん、ご入学、誠におめでとうございます。そして在学生の皆さん、今年 度もよろしくお願いします。

本医学科は1981年(昭和56年)に創立されました。新入生の皆さんは本医学科の第44期生です。日本における医学部医学科の数は、2016年に東北医科薬科大学に医学科が開設され、2017年に国際医療福祉大学に医学科が開設されて、82になりました。本医学科は全国で80番目に開設された医学科で、国公立大学の中では最も新しい医学科です。

米国は質が保証されていない他国の医学部出身の医師が増え続けていることに危機感を持っていて、米国の教育委員会(ECFMG)は、米国における医師の質を担保するために、2023年以降は医学教育プログラムが世界水準であると公的に認証された医学部の卒業生にしか米国の医師国家試験の受験資格を与えないと通告しました。この通告を受けて、本医学部の医学教育プログラムは最近大幅に改定されました。2018年の医学教育分野別評価では、本医学部の医学教育プログラムは世界レベルの優れたプログラムであると日本医学教育評価機構(JACME)から認定されました。

改定された新しい医学教育プログラムでは、臨床実習の期間が従来の約 1 年から約 1.5年に延長され、診療参加型臨床実習が導入されました。講義では、学生自身に課題を解決させる PBL (Problem-Based Learning) や、少人数でグループ学習をさせる TBL (Team-Based Learning) が導入されています。また、基礎医学を分野横断的・統合的に学べる分子細胞生物学や人体の構造と機能の科目が新設され、離島地域病院実習が導入され、さらに、海外の研究機関での医科学研究や海外の病院での診療参加型臨床実習が導入されて、充実した内容になっています。

4 年生の秋には共用試験の CBT (Computer-Based Testing)と臨床実習前 OSCE (Objective Structured Clinical Examination)が行われます。共用試験の目的は、医学生が臨床実習に進むにあたって相応しい態度、技能、知識を有しているかどうかを確かめるためのものです。昨年 4 月、共用試験が公的化され、臨床実習学生 (Clinical Clerkship Student)が行う医業が医師法に明記され、学生が医療行為を行えるようになりました。また、共用試験の合格が医師国家試験の受験資格要件になりました。今後、6 年次に行われる臨床実習後 OSCE も公的化される予定であり、医師免許を取得するには三段階の試験に合格することが必要になる予定です。

医学部と病院は1年後に宜野湾市西普天間地区に移転する予定です。医学部が移転す

るのは日本初です。医学部関連の建物は、現在約5割が完成していて、令和6年10月末に竣工する予定で、医学部の開学日は令和7年4月1日の予定です。また、病院関連の建物は、現在約9割が完成していて、令和6年6月末に竣工する予定で、病院の開院日は令和7年1月6日の予定です。皆さんは1年後には新しいキャンパスで講義や実習を受けることができますので楽しみにして下さい。

今の医学生には、教員からの教えを待っているのではなく、自ら学び自ら問題を解決する能力が要求されています。皆さんが、本医学科の世界標準の素晴らしい医学教育プログラムを受講し、国際的に通用する優れた医師になることを願っています。

医学科長からのメッセージ



医学科長 高槻光寿

琉球大学医学部医学科の学生さんへ

医学科長の高槻光寿(たかつき みつひさ)と申します。 新入生のみなさま、ご入学おめでとうございます。 2年生から6年生の在学中の学生さんは、今年も宜しくお願いします。 皆、同級生や先輩と協力して、進級と卒業を確実にクリアしていきましょう。

私は消化器・腫瘍外科学講座に在籍し、ふだんは生体肝移植など、大学病院ならでは の高度な手術を行っているバリバリの外科医ですが、大学の使命である"教育"や"研 究"もがんばってます。このたび、このような立場でみなさんの成長に関われることを 大変嬉しく思っています。

さて、2020年以来のパンデミックから、受験生や在学生の身として、当事者としていろいろと感じ考えることがあると思います。このような状況の中、琉球大学医学部では、国の医療施策の将来構想に合わせた「ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業:島医者・山医者・里医者育成プロジェクト」の一環として、地域で1人または少人数で対応できる救急対応と総合診療の能力を身につける医師育成プログラムを、昨年度より導入しています。

また、米国の医師国家試験受験資格(ECFMG)への対応のため、4年生からの臨床実習が 1.5年間となり、診療参加型臨床実習(クリニカルクラークシップ)、学生自身が課題を解決する PBL(Problem Based Learning)や、少人数のグループ学習である TBL(Team Based Learning)が導入されています。模擬患者を通して実技を評価する試験 OSCE(Objective Structured Clinical Examination)は、臨床実習開始前後に導入されました。この新規カリキュラムにより、琉球大学を始め日本の医学部を卒業した学生には、アメリカの医師国家試験 ECFMG の受験資格が備わります。

その他、3年次には県内離島や本島北部での臨床実習と、医科学研究として基礎研究 や海外の研究室へ短期留学ができる機会があり、昨年度の3年生も、海外や県外の研究 室での研修へ多数の学生が羽ばたいております。

医学部は他学部とは異なり職業訓練校でもあり、専門課程ではこなすべき教科が非常に多いです。米国では、理系大学卒業後に医学部(メディカル・スクール)へ進学し、本来は8年以上かけて学ぶ内容が、日本では6年に凝縮されていると思ってください。私が学生の頃と比較しても、学ぶべき内容も量も格段に増えている印象です。ぜひみん

なで協力してがんばって、乗り切っていきましょう。

"多様性"がキーワードの現代ですが、医学科もさまざまな経歴の学生の集団です。 ストレートに入学された方もいれば、何年間も努力して入学した方、社会経験を積んだ のちや、学士として他大学の他学部から編入された方など、いろんな方がいていろんな 価値観を共有できる、本当に魅力ある学科です。指導教員による担任制も導入している ので、困ったときには独りで悩まず、ぜひ仲間や担任の先生などに相談してください。

勉強は大変ですが、ぜひおおいに楽しんで学生生活を謳歌し、自身の決めた道を突き 進んで、国際的にも活躍できる医師や研究者になりましょう。

琉球大学大学院 医学科長/消化器·腫瘍外科教授 高槻光寿

II 医学科履修要綱の利用にあたって

医学科履修要綱の利用にあたって

1 発行の目的

この履修要綱は、医学科専門教育科目の授業科目及び教育目標を示して、医学に関する専門教育の体系を把握させ、また履修に関する留意事項、規則等を周知させることにより履修の便宜を図ることを目的とする。

2 注意事項

- (1)授業科目の履修について
 - イ 共通教育科目等には、医学科学生を対象にクラスを編成して履修させる科目が多いことから、指定 された学期に確実に単位を取得すること。(他の学期における取得機会は少ない)
 - ロ 医学科の卒業要件としての共通教育科目等(共通教育及び専門基礎教育の先修科目)の総単位数は、25単位以上(平成30年度以降)であるので、1年次(M1)は履修に注意すること。
 - ハ 2~6年次への進級は、各年次の終了までに別に定められた履修すべきすべての共通教育科目等及 び専門科目について履修認定を受けていなければならない。(各年次後学期の3月に「進級判定」によ り履修状況が審査・認定される)

(2) 学年暦について

- イ M1 (2学期制) の学生については、全学の学年暦とほぼ同じ。
- ロ M2・M3・M4 (3学期制) の学生については、全学の学年暦に医学部独自の行事、日程等を加 えて作成した。
- ハ やむを得ない事情によっては、学年暦の変更もある。(通知等に注意する)

(3) 講義日程について

各教科の講義日程については、可能な限り月日を記載したが、種々の都合によって変更があるので、 各教科担当教員の指示に従うほか、通知等に留意すること。

(備考)

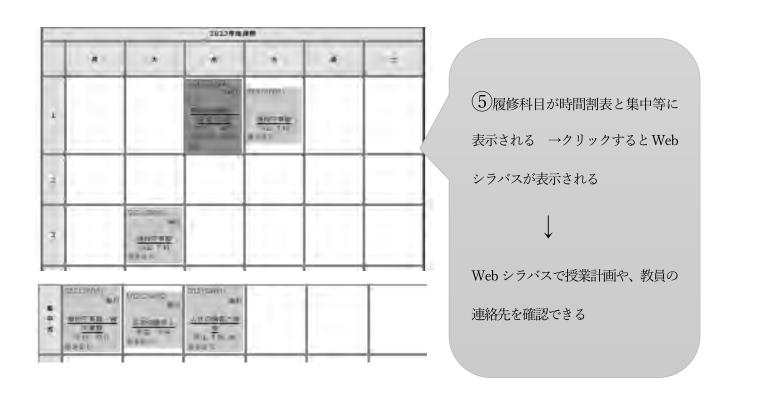
・通知等は、各講義棟の掲示板及びWeb Classにより通知されるので注意すること。

学生の Web シラバス確認方法

Google などで「琉球大学教務情報」と検索 > https://rais.skr.u-ryukyu.ac.jp/dc/







Web mail の利用方法

大学事務や教員からの連絡は、入学時に配布される WebMail のアドレスに送信されます。

大学生活を送るうえで重要なメールですので、毎日確認する事と、不要メールは随時削除してください。



学部学生 e〇〇〇〇@eve.u-ryukyu.ac.jp

大学院学生 k〇〇〇〇@eve.u-ryukyu.ac.jp

② ID メールアドレス

PW 情報基盤センターPW

Web Mail に届いたメールを別のメールアドレスに転送する方法

Web Mail ログイン → オプション → メール転送



Web class の利用方法



学部学生

e00000

PW 情報基盤センター

大学院学生 k〇〇〇〇〇

]]

② ID アカウント (@の左)

PW 情報基盤センターPW



穀材 成績-L Pa コース・ 管理者に戻る 学生モード 解歴 出席 教材名 状態 回数制限 バスワード » 2021/04/05 出席確認 10 » 2021/04/12 出席確認 10 合計2回 出席:0 必要出席数 0 回 遅刻:0 欠席:0

④コースによって、出席

をこのメニューでとる場

合もあります。

琉球大学 Wifi(Ryukyu-ap)について

基礎講義実習棟1F・2F・3F、 臨床講義棟1F、2F ※講義室・実習室・ロビー

がじゅまる会館 1F 売店横スペース 、保健学科棟、図書館

Ryukyu ap または Ryukyu ap2

ID e または k+○○○○ ※@マークの左

パスワード 情報基盤センターPW

Wifi接続がうまくいかない時は、情報基盤センター技術相談にノートパソコンを持ちこんで相談してください。

平日 13-17 時 http://www.cnc.u-ryukyu.ac.jp/

Microsoft Office ソフト 学外からもインストール可

microsoft365 サインイン または office365 サインイン で検索> https://login.microsoftonline.com/

※Micros365 オンラインへのログインは、 @eve ではなく@cs.u-ryukyu.ac.jp となる



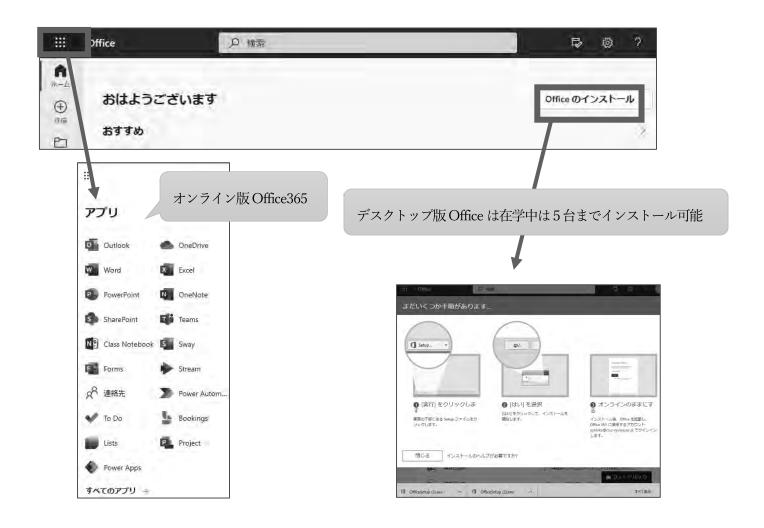


e またはk+○○○@cs.u-ryukyu.ac.jp

PW 情報基盤センター



再度、組織のサインインページで ID とパ スワードを入力



Teams の利用

琉球大学教務情報右下の Teams の使い方を読んでください。





医学部学務課 がじゅまる会館(オレンジ三角屋根2階)

Webmail で下記メールへお問い合わせください

教務係 igzkyoumu@acs.u-ryukyu.ac.jp

学生支援係 igzgaksien@acs.u-ryukyu.ac.jp

証明書自動発行機 がじゅまる会館中2階

在学生の証明書

医学部 学務課学内サイト Ryukyu-ap でつないだ学内からのみ閲覧可

琉球大学医学部ホームページ > 左リンクメニューの一番下 >



III 医学科カリキュラム及び授業科目開設表

医学科カリキュラム及び授業科目開設表

(1)共通教育科目

令和6(2024)年度入学者

	区	分	授業科目	単位数	1年	三次	- 備 考
		<i>)</i>		甲亚剱	前学期	後学期	加州石
		健康運動					
	教養領域	人文		2単位以上	0%	0%	
共	領 域	社会		2単位以上	0%	0%	
		自然					
通		総	ヒトの科学と人間の医学	2単位	0		医学概論A
地	総		動物実験の基礎	2単位	0		
÷1.	総合領	合	倫 理 総 合 討 論	2単位			5年次に履修
教	域	琉 大 特	特色・地域 創生		*	*	
		キャ	リ ア 関 係				
育	基 幹	情報関係	情報科学演習	2単位	0		
	領域	外国語	英語	6単位以上	©	0	大学英語(4単位) 英語購読演習中級(2単位)
		小	ਜ †	22単位以上(※人文、社会、理	流大特色·地域(創生からさらに4単位以上選択)
			統 計 学	2	0		
専	車	先	化 学 実 験	1	0		
門	門	修					
基							
礎	基	科					
教	礎	目					
育							
		小	計			3単位以上	•
		合	計			25単位以上	

備考 ① ○はその学期に時間割が重ならない場合には履修できる。

- ② ◎はクラス指定により履修する科目
- ③ 単位数は、卒業に要する共通教科等の単位数を表す。

(2)専門教育科目開設表 令和6(2024)年度入学者

		1年	次		2年次			3年次			4年次		5•6年
		前学期 4-9	後学期 10-3	I 4-8	II 9-12	III 1-3	I 4-8	II 9-12	III 1-3	I 4-8	II 9-12	III 1-3	次
	シミュレーション 演 習	0											
	医 学 概 論 B	0											
基 盤	外来患者付添い実習	0											
血教育科1	医 学 外 国 語			0									
科目	体 験 学 習				0								
	救 急 車 同 乗 実 習									0			
	東 洋 医 学 概 説									0			
	基 礎 医 学 演 習		0										
	プライマリ・ケア演習 I		0										
コー	医 学 系 演 習				0								
ス科	プライマリ・ケア演習 Ⅱ				0								
目	離島地域病院実習							0	0				
	医 科 学 研 究							0	0				
	プライマリ・ケア演習Ⅲ							0	0				
	分子細胞生物学	0											
	人体の構造と機能		0										
	解剖学実習•骨学実習		0										
	組 織 学 実 習		0										
	医療情報学 I		0										
	神 経 科 学			0									
	遺 伝 医 学			0									
専	発 生 再 生 医 学			0									
門教	微生物 · 免疫学			0	0								
教育科	病 理 総 論 I			0	0								
目	病 理 総 論 Ⅱ			0	0								
	薬 理 学			0	0								
	感 染 症 系				0								
	症候とその評価法				0	0							
	呼吸器・胸壁・縦隔系				0	0							
	腎 · 泌 尿 器 系				0	0							
	循 環 器 系				0	0							
	精 神 医 学 系				0	0							

	1年次		2年次			3年次			4年次		5•6年
	前学期 後学期 4-9 10-3	I 4-8	II 9-12	III 1-3	I 4-8	II 9-12	III 1-3	I 4-8	II 9-12	III 1-3	次
神経医学系		10	0	0	10	0 12	1 0	10	0 12	1 5	
医療情報学Ⅱ				0							
代 謝 学 系				0							
臨床薬理学				0							
地域医療/プライマリ・ケア				0							
沖縄特色科目					0						
消 化 器 系					0						
麻 酔 医 学 系					0						
女 性 生 殖 器 系					0						
歯・顎・口腔系					0						
運 動 器 系					0						
内 分 泌 系					0						
皮膚結合織系					0						
小 児 医 学 系					0						
専 治 療 学 系						0					
専門教 浴 発 子 糸 財 膠原病・リウマチ病学 育血 液 学 系						0					
育 科 血 液 学 系						0					
						0					
感覚器系(眼)						0					
救 急 医 療 系						0					
放射線医学系						0					
病 理 各 論 I					0	0					
病 理 各 論 Ⅱ					0	0					
形成再建イノベーション学					0	0					
衛生学・公衆衛生学								0			
法医学・医事法制								0			
TBLチュートリアル								0			
病 理 総 合 学 習									0		
医療学総論(特別演習)									0		
B P E									0		
総合講義											0
臨 床 実 習									0	0	0

IV 学期別時間割及び教室割り振り

学期別時間割及び教室割り振り:1年次及び2年次用

年	次	1 4		2 4	 下 次
学	期	前学期	後学期	1 学期	2・3学期
教	室	共通教育棟教室 臨床講義棟2F大講義室	共通教育棟教室 臨床講義棟2F大講義室 基礎講義実習棟2F実習室	基礎講義実習棟 104教室等	基礎講義実習棟 104教室等
	1	分子細胞生物学			
	2	分子細胞生物学			
	3	分子細胞生物学	基礎系各講義		基礎系・臨床系各講義
月	4		左 灰尔台		
	5			基礎系各講義	
	6				
	7		医療情報学 I	医学外国語	
	1				
	2				
	3		基礎系各講義 コース科目	基礎系各講義	基礎系・臨床系各講義
火	4		1 八杆目	医硬尔甘	圣 健尔 · 喻小尔行曲我
	5				
	6				
	7	医学概論B			
	1	分子細胞生物学			
	2	分子細胞生物学			
	3	分子細胞生物学		基礎系各講義	基礎系・臨床系各講義
水	4	シミュレーション演習		在 便尔竹佛我	圣 使示・ 噛小 示 行 神 我
	5	シミュレーション演習			
	6	シミュレーション演習			
	7				
	1				
	2				
	3		基礎系各講義	基礎系各講義	基礎系・臨床系各講義
木	4	分子細胞生物学	空 灰尔甘弗我	空 灰水台	本版示· 端/小示行: 件我
	5	分子細胞生物学			
	6	分子細胞生物学			
	7				
	1				
	2				
	3		基礎系各講義	基礎系各講義	基礎系・臨床系各講義
金	4		在 ₩ 尔 台 碑 我	在 拠 尔 行 碑 我	コース科目
	5				
	6				
	7				

(備考) 1. 詳細な日程については医学科講義日程表を参照すること。

2. 実習、その他の都合により教室の変更があるので掲示等に注意すること。

学期別時間割及び教室割り:3年次~4年次用

年	次		3年次			4 年次	
学	:期	1 学期	2 学期	3 学期	1 学期	2 学期	3 学期
教	室	基礎	講義実習棟101	教室	臨	床講義棟1F小講義	室
月	1 2 3 4 5	臨床系各講義	臨床系各講義	(医科学研究) (離島地域病院実習) (プライマリ・ケア演習Ⅲ)	基礎系各講義臨床系各講義	臨床系講義 臨床実習	臨床実習
	7						
火	1 2 3 4 5	臨床系各講義	臨床系各講義	(医科学研究) (離島地域病院実習) (プライマリ・ケア演習Ⅲ)	基礎系各講義臨床系各講義	臨床系講義 臨床実習	臨床実習
	7						
水	1 2 3 4 5 6	臨床系各講義	臨床系各講義	(医科学研究) (離島地域病院実習) (プライマリ・ケア演習Ⅲ)	基礎系各講義臨床系各講義	臨床系講義臨床実習	臨床実習
木	1 2 3 4 5 6	臨床系各講義	臨床系各講義	(医科学研究) (離島地域病院実習) (ブライマリ・ケア演習Ⅲ)	基礎系各講義臨床系各講義	臨床系講義 臨床実習	臨床実習
	7	臨床系各講義	臨床系各講義	(医科学研究)	基礎系各講義	臨床系講義	臨床実習
金	2 3 4 5 6			(離島地域病院実習) (プライマリ・ケア演習Ⅲ)	臨床系各講義	臨床実習	
	7						

(備考) 1. 詳細な日程については医学科講義日程表を参照すること。

^{2.} 実習、その他の都合により教室の変更があるので掲示等に注意すること。

V 授業時間表及び年次・学期別講義日程表

医学科授業時間表

$M1 \sim M6$

	授 業 時 間 表	
第1時限	8:30~9:30	60分
第2時限	9:40~10:40	60分
第3時限	10:50~11:50	60分
昼 食	11:50~12:50	60分
第4時限	12:50~13:50	60分
第5時限	14:00~15:00	60分
第6時限	15:10~16:10	60分
第7時限	16:20~17:20	60分

M1共通教育科目

	授 業 時 間 表	
第1時限	8:30~10:00	90分
第2時限	10:20~11:50	90分
昼 食	11:50~12:50	60分
第3時限	12:50~14:20	90分
第4時限	14:40~16:10	90分
*第5時限	16:20~17:50	90分
*第6時限	18:00~19:30	90分

令和6(2024)年度医学科講義日程表(M1)

科目名左★は科目のスタート、科目名右★は科目の最後の日を表します

共通教育16定期計略 共通教 育1 共通教 育2 共通教 育3 共通教 育4 共通教 青6 共通教 育7 共通教 育10 共通教育11 共5 共通教 育12 共通教 育13 共通教育14 共通教育15 共 共通教 育8 共通教 育9 共通教 育5 臨床実習後OSCE本試験1日目(模擬患者役) 化学実験16定期試験 分子細胞生物学演習予備 ★基礎101-104·202·305 新入生オリエンテーション/前学期仮登録 ¥4 解剖学実習7 解剖法医棟 **#**4 **#**4 化学実験15 化学実験12 化学実験11 化学実験13 化学実験14 化学実験4 化学実験7 #3 #3 #3 #3 大学英語16定期 試験 分子細胞生物学演習予備 基礎101-104-202-305 人体の構造と機能13-15 大学英語10 大学英語12 大学英語13 大学英語14 大学英語15 大学英語11 大学英語1 大学英語2 大学英語3 大学英語7 大学英語8 **#**2 ¥5 共2 ¥2 情報科 学演習2 共1 情報科 学演習 16定期 情報科学演習1 # # 12 19 56 유 11 24 31 4 21 28 2 12 19 26 2 6 16 23 9 13 50 27 8:00医学 概能A1 医学概 論A5 医学概 論A2 丽小荫 鄙A3 医学概 論A4 医学概 論A7 来5 爾华萬 警A8 医学概 論A12 医学概 論A予備 共5 分子細胞生物学(実習)基 礎202·302·305 分子細胞生物学(実習)基 礎202-302-305 分子細胞生物学(演習)基 礎202·305 分子細胞生物学(演習)基 礎202・305 分子細胞生物学100-102 動物実験の基礎 分子細胞生物学36-38 骨学実習3 解剖法医棟 分子細胞生物学16-18 分子細胞生物学24-26 分子細胞生物学45-47 分子細胞生物学51-53 分子細胞生物学64-66 分子細胞生物学74-76 分子細胞生物学80-82 分子細胞生物学91-93 新入生オリエンテーション/前学期仮登録 分子細胞生物学7-9 カリキュラム説明 4 共通教 育3 共通教育16定期 5 試験 , e 分子細胞生物学中間試験 (1)臨床2F・1F 人体の構造と機能10-12 共通教育13 共通教育14 共通教育12 共通教育15 人体の構造と機能4-6 共通教育10 共通教育11 共通教育3 共通教育5 共通教育7 共通教育8 共通教育9 共通教育1 共通教育2 共通教育4 共通教育6 **#**2 **#**2 **#**2 **#**2 統計学2 #1 統計学 統計学 10 統計学 12 統計學 16定期 計略 統計学 統計学 統計学 # # 19 Ξ 8 52 6 16 23 8 9 3 20 27 4 Ξ 22 25 _ 80 15 2 12 56 4 22 59 外来患者 付添実習 説明会 24 分子細胞生物学(演習)基 分子細胞生物学(演習)基 礎202·305 4 5 6 V=コフーション議習 ® 22-24★ 臨床2F・ショコフーション社 分子細 分子細胞生物学 胞生物 学79 (演習) 分子細胞生物学(実習)基 礎202·302·305 骨学実習2 解剖法医棟 解剖学実習5ガイダンス 臨床2F ★シミュフーション減節①1-3 臨保2F・シミュフーションカン ンボュアーション演習の4-6 稲床2F・シボュアーションセン &-ンミュフーション演習 ④10-12 臨床2F・シミュフーションセン ンミュワーション演習の13-15 臨床2F・シミュフーションセン -ション凝跏⑥16-18 シミュフーションセン ンミュアーション演習 ②19-21 語来2F・シミュアーション 分子細胞生物学88-90 新入生オリエンテーション/前学期仮登録 分子細胞生物学予備 ★解剖学実習総論 分子額跑生物学 60-61 62-63 分子細胞生物学 70-71 72-73 仮登録抽選結果開示 シミュフーションジ 臨床2F・シミュフ 分子雒胞生物学 77-78 分子細胞生物学(演習)基 礎202-305 筆記試験·骨学実習1 臨 床2F 15 分子細胞生物学(実習)基 礎202·302·305 分子細胞生物学 86-87 解剖法 分子細胞生物学54-56 分子細胞生物学97-99 分子細胞生物学13-15 分子細胞生物学21-23 分子細胞生物学33-35 分子細胞生物学42-44 分子細胞生物学48-50 分子細胞生物学4-6 分子細胞生物学 19-20 骨学口頭試問4 医棟 24 17 12 17 8 က 10 22 29 19 26 က 10 31 4 21 28 4 Ξ 25 M小克 需B5 丽小梅 警B6 丽小荫 18810 医学费 警B12 丽小荫 18813 医学费 警B14 医学费 警B予備 丽学费 警B1 医学费 警B2 丽小荫 警B3 医学概 論B4 医学概 論B7 **医学期** 第811 医学概 論B15★ 医学概 論B8 医学费 論B9 共通教育13 (動物実験の基礎 13 ★組織学実習1-3 基礎 206 組織学実習4-6 基礎206 化学実験16定期試験 ¥4 #4 #4 化学実験14 化学実験12 化学実験13 化学実験15 化学実験10 化学実験11 化学実験7 化学実験8 化学実験3 化学実験2 化学実験4 化学実験6 化学実験 #3 前学期仮登録 共通教育13 #3 #3 #3 大学英語定期試 驗16 ★人体の構造と機能1-3 分子細胞生物学94-96 人体の構造と機能7-9 大学英語10 大学英語11 大学英語12 大学英語13 大学英語14 大学英語15 大学英語3 大学英語4 大学英語6 大学英語7 大学英語8 大学英語9 大学英語: 大学英語 **#**2 **¥**2 **#**2 **#**2 情報科 学演習 情報科 学演習2 情報科 学演習3 情報科 学演習4 情報科 学演習5 情報科 学演習9 情報科 学演習6 情報科 学演習8 情報科 学演習7 # # 16 24 4 21 Ξ 8 23 17 91 23 30 28 4 25 2 6 30 9 5 20 27 က 9 共通教 2 共通教 | 共通教 | 5 共通教 育1 共通教育12 共通教育14 共通教 育15 共通教 育4 共通教 育7 共通教 育8 共通教 育9 共通教育10 共5 共通教 育11 共通教 育16定 期試略 8 新入生オリエンテーション/前学期仮登録/PROGテスト予定 #2 学年・前学期開始/シラバス・時間割配当表公開
 共3
 共4

 株通教 動物実験の基礎 井育11
 11
 夏季休業(8/9-9/30)/共通教育成機開示(前学期 動物実験の基礎 1 共2-305 動物実験の基礎 動物実験の基礎 動物実験の基礎 動物実験の基礎 動物実験の基礎 動物実験の基礎 動物実験の基礎 動物実験の基礎 10 動物実験の基礎 12 動物実験の基礎 14 共通教 動物実験の基礎 育15 15 動物実験の基礎 16定期試験 ¥4 ¥4 **#**4 振替休日(こどもの日) 振替休日(秋分の日) 共通教 育1 共通教育2 #3 共通教育4 共通教育5 共通教育6 共通教育2 共通教 育8 共通教育9 共通教 育10 共通教 育12 共通教育14 共通教育16定期試験 神の田 #3 1 2 3 分子細胞生物学中間試験 (3)臨床2F·1F 分子細胞生物学中間試験 (4) 臨床2F・1F 分子細胞生物学(演習)基 礎202·305 分子細胞生物学(演習)基 礎101-104-202-305 分子細胞生物学中間試験 (2)臨床2F・1F 分子組胎生物学 (データサイエンス演習) 分子細胞生物学27-29 分子細胞生物学39-42 分子細胞生物学83-85 ★分子細胞生物学1-3 分子細胞生物学10-12 分子細胞生物学57-59 分子細胞生物学67-69 22 3 20 27 17 80 29 10 24 22 2 12 6 56 2 16 6 23 S EE 9Щ

L		α			÷					¥				*		*	
	1 2 3	4 5	7	1 2	3	5 6	7		共2	#3	共4	共5	1 2 3	4 5 6	7		4 5 6 7
ë	30 人体の構造と機能16-18	解剖学実習8 解剖法医 棟	★医療 情報 I 1	1 人体の構造と機能19-21		組織学実習7-9 基礎206		2 英語購票	共通教育1	共通教育1	共通教育2	共通教 3 育1	人体の構造と機能22-24	解剖学実習9	4	人体の構造と機能25-27	解剖学実習10解剖法医棟
10 月	7 解剖学実習11(筆記試 8)臨床2F	解剖学実習12 解剖法医棟	医療情 報 I 2 8	8 人体の構造と機能28-30	_	組織学実習10-12 基礎 206		9 英語購 読2	共通教育2		共通教育2	共通教 育2 10	人体の構造と機能31-33	解剖学実習13	Ξ	10/11-10/12 臨床実習前OS	10/11-10/12 臨床実習前OSCE本試験1日目(模擬患者役)
ŕ	14 7.7	スポーツの日	15	5 人体の構造と機能34-36		組織学実習13-15 基礎 206		16 英語購 読3	共通教育3		共通教育3	共通教 育3	人体の構造と機能37-39	解剖学実習14	8	人体の構造と機能40-42	解剖学実習15 解剖法医棟
2	21 (総合試験皿 (M6)臨床 2F-基礎202)	解剖学実習16 解剖法医棟/ (総合試験皿(M6)臨床2F-基礎 1 202)	(臨床 1F・2F不 22 可)	2 (総合試験皿(M6) 臨床 1F·2F)	_	和概字実智16-18 基礎206/ (総合試験皿(M6)臨床1F· 2F)		23 英語購 読4	共通教育4		共通教育4	24	10/24-11/25 臨床実習後 擬患者	10/24-11/25 臨床実習後OSCE延期・やリ直し試験1日目(模 擬患者)/追・再試験	3目(模 25	11/24-11/25 臨床実習後OSCE延期・やり直し試験2日 擬患者)	CE延期・やリ直し試験2日目(模 割者)
	c			,	Α,	ı		1	‡	*	‡	1			r	邻	ı
	4044年1186年11864の	9	, to the same of t	2 基礎医学演習		# 中華	,	# #	¥2				2 3	9 6	,	+	
2	28 組織字実習総舗試験19- 21 臨床2F・基礎206	解剖字実習17 解剖法医棟	医療情 報 I 3 29			組織字実習22-24 基礎 206		30 英語購票	共通教育5	共通教 声	共通教育5	共通教 育5 31	人体の構造と機能43-45	解剖学実習18	-	解剖字実智12%臨床2F 解使用不可使用不可	解剖字美智19(口頭試 報1予問)解剖法医棟 備
1 E	4 振替休	振替休日(文化の日)	2	基礎医学演習 基礎202/ブラ イマリ・ケア演習 I 臨床2F 4-6	基礎202/ブラ 組織習 1 臨床2F	組織学実習25-27 基礎 206		9				7 1	11/7-11/8 臨床実習前OS ^j	11/7-11/8 臨床実習前OSCE延期・やり直し試験1日目(模擬 患者役)	3 (模擬 8	11/7-11/8 臨床実習前OSCE 患者	11/7-11/8 臨床実習前OSCE延期・やり直し試験2日目(模擬 患者役)
-	11 人体の構造と機能46-48 (生理学領域)臨床1F	解剖学実習20解剖法医棟	医療情報 14 基礎 12 103・臨床	基礎医学演習 基礎202/ブラ 4 2 イマリ・ケア演習 1 ジュルー・治ン センター 7-9	基礎202/ブラ 組約 11シミュルーション 7-9	組織学実習28-30 基礎 206		13 英語購 読6	共通教育6	共通教 声	共通教育6	共通教 育6	組織学実習31-33 基礎206	解剖学実習21	15	人体の構造と機能49-51 解音	解剖学実習22 解剖法医模 ※臨床2F使用不可
<u> </u>	18 解剖学実習23(筆記試 験)臨床2F	解剖学実習24解剖法医棟	医療情 19 報 15	基機医学演習 9 イマリ・ケア演習 **パー	基礎202/ブラ 組織 1 シミュレーション 組織	組織学実習34-36 基礎 206		20 英語購 読7	共通教育7	大曲教育 7/解剖学 共通 25解剖体 25/	共通教育7/解剖学 25解剖体慰霊祭	共通教育 7/解剖学 25解剖体 25解剖体	組織学実習37-39 基礎206	解剖学実習26	22	人体の構造と機能52-54	解剖学実習27解剖法医棟
		Ħ			ж					¥			-	*		4	
ě	1 2 3 8 解剖学実習28(口頭試	9 6	7 医療情報	2 3 基礎医学演習 基礎202/ブラ		4 5 6 組織学実習予備 基礎		, 英語購	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	共3 共通教		共5 共通教 35	組織学実習予備 基礎	4 5 6	7	1 2 3 .	4 5 6 7 解剖学実習31
7	_				_			推進		青8 (12/4 6 四條	大国教育の	07	206	oc III K			解剖法医棟/
12 2	2 人体の構造と機能58-60	解剖字実習32 解剖法医棟	3					4 子校推薦	推薦型選扱(休講)/(2F	(12/4-6 保修 F使用不可)	/(12/4-6 保健卒研準備のため臨床 2F使用不可)	2	6	共通教 共通教育9 子育	共通教 育9 6	(保健や研のため臨床2F (臨歴 使用不可)	(臨床2F保健卒研のため使用 不可)
	9 組織学実習43-45 基礎 206	解剖学実習34 解剖法医棟	10	基礎医字演習 基礎202/フラ 0 イマリ・ケア演習 Iシミュレーション センター 19-21	基礎202/フラ 組織 引 1 シミュレーション 19-2 1	組織学実習46-48 基礎 206	· ·	11 英語購票10	共通教育10	共通教 育10	共通教育10	共通教 育10	組織学実習49-51 基礎206	解剖学実習35	13	人体の構造と機構予備	解剖学実習36 解剖法医棟
-	16 組織学実習52-54 基礎 206	解剖学実習37 解剖法医棟	17	基礎医学演習 基礎202/ブラ 7 イマリ・ケア演習 Iシミュレーション センター 22-24	基礎202/プラ 人体 71 シミュレーション 理 22-24	人体の構造と機能61-63(生理学実習オリエンテーション)		18 英語購票11	共通教育11	共通教 声寸	共通教育11	共通教 育11	解剖学実習38(口頭試問)解剖法医棟	解剖学実習39 解剖法医棟	70	人体の構造と機構予備	解剖学実習40納棺 解剖法医棟
2.	23 組織学実習各論試験★臨 床2F·基礎206		24	4	冬季休業(12/24-1/5)			25	冬季の	冬季休業(12/24-1/5)		26	冬季休	冬季休業(12/24-1/5)	27	冬季休業(冬季休業(12/24-1/5)
	-				- -	-				¥							
	1 2 3	4 5 6	7	1 2	8	2 6	7	#	¥2	#3	¥4	#2	1 2 3	4 5 6	7	1 2 3	4 5 6 7
e	30 冬季休:	冬季休業(12/24-1/5)	31	<u>-</u>	冬季休業(12/24-1/5)	2/24-1/5)		_	冬季夕	冬季休業(12/24-1/5)		2	冬奉休	冬季休業(12/24-1/5)	e	冬季休業(冬季休業 (12/24-1/5)
- Щ	6 教職員年頭挨拶 臨床2	臨床2F∠M5総合試験Ⅰ 臨床1F·2F	.2F 7		★筆記試験 4体 理4	解剖学実習41★筆記試験 理学実習1)基礎202·101		8 英語購 読12	共通教育12	共通教 寿育12	共通教育12	共通教 育12		人体の構造と機能67-69(生 理学実習2)基礎202·101	01	学	人体の構造と機能70-72(生理学実習3)基礎202·101
=	13	成人の日	11	4	人体 理:	人体の構造と機能73-75(生理学実習4)臨床2F・基礎 202-101		15 英語購 読13	共通教育13	共通教育13	共通教育13	共通教 16 f	解剖学実習・骨学実習再 試験 臨床1F	人体の構造と機能76-78(生理学実習5)臨床2F・基礎 203-101	11	大学入学共通	大学入学共通テスト準備(休講)
র	人体の構造と機能79-81総合試験(解剖学領域)★臨床1F.2F		21	-		707		22 英語購 読14	共通教育14		共通教育14	共通教 育14 23		101 707	24		
	i :	H		-	¥					¥				*			
	1 2 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4 5 6	7	1 2	3	9 2	7	#	#2	#3	#4	#2	1 2 3	5 6	7	1 2 3	4 5 6 7
2	27 試験(生理学領域)★臨床 1F・2F		28	8				29 英語購 読15	共通教育15		共通教育15	共通教 育15 30			31		
2 Д	3 人体の構造と機能85-87再試 第 (解剖学領域)臨床2F		4	4				英語購 5 読16定 期試験	共通教育16 定期試験	共通教 育16定 期試験	共通教育16 定期試験	共通教 育16定 6 期試験			7		
-	四	共通教育予備日	Ξ	_	建国記念の	後の田		12	#	共通教育予備日		13	人体の構造と機能88-90再試 験(生理学領域)臨床1F	春期休業(2/13-3/31)	14	春期休業(春期休業(2/13-3/31)
-	17 奉期休	春期休業(2/13-3/31)	118	8	春期休業(2/13-3/31)			19	春期休	春期休業(2/13-3/31)	(1)	20	奉期休	春期休業(2/13-3/31)	21	奉期休業()	春期休業(2/13-3/31)
	~	Д 4 5 6	7	-	3 ×	22	7	-	3	* 4	9	7	2	4 2 2	7	- 2	5 6 7
2.		振替休日(天皇誕生日)	25		春期休業(2/13-3/31)/	一般選抜(前		26	春期休業(2/13-3/31)/	Ţ	[抜(前	27	春期休	春期休業(2/13-3/31)	28		春期休業 (2/13-3/31)
9	春期休業(2/13-3	春期休業(2/13-3/31)/成績開示(後学期)	4	4	春期休業(2/13-3/31)	/13–3/31)		2	春期休	春期休業(2/13-3/31)	1)	9	春期休	春期休業(2/13-3/31)	7	春期休業(春期休業(2/13-3/31)
l .	10 春期休	春期休業(2/13-3/31)	Ξ	-	春期休業(2/13-3/31)			12	春期休業(2/13-3/31)/一般選抜(後期)	3-3/31)/—AB	選抜(後期)	13	春期休	春期休業(2/13-3/31)	41	春期休業(春期休業(2/13-3/31)
-	17 春期休	春期休業(2/13-3/31)	18	8	春期休業(2/13-3/31)			19	春期体	春期休業(2/13-3/31)	1)	20	THE STATE OF THE S	春分の日	21	春期休業()	春期休業(2/13-3/31)
2	24 春期休	春期休業 (2/13-3/31)	25	5	春期休業(2/13-3/31)	/13–3/31)		26	春期休	春期休業(2/13-3/31)	11)	27	春期休	春期休業(2/13-3/31)	28	春期休業(春期休業(2/13-3/31)

・1年次は2学期制です。前学期4月1日~9月30日、後学期10月1日~翌年3月31日・上記表内の()は、基本的には「自学自習時間」ですが、各講座が使用する可能性があります。・・シェュレーション演習は、保健学科第1クオーターと合同です。 ・夏季休業中に、一日「外来患者付添実習」があります。

[【]臨床実習前・後OSCEについて】 ※MIは、臨床実習前のSCE 庁とは都床実習後OSCEの模擬患者役として参加すること ・臨床実習前のSCE 10月11日(金)~12日(土)、延期・やり直し試験11月日(木)~8日(金) ・臨床実習後OSCE本試験9月18日(金)~4日(土)、延期・やり直し試験10月24日(木)~25日(金)

令和6(2024)年度医学科講義日程表(M2)

ž	M2講義・・・基礎講義実習棟104	東104 M2本試験・・・臨床2F・基礎104	4		_					‡科目のスタート、科目名右	科目名左★は科目のスタート、科目名右★は科目の最後の日を表します
	1	月 4	- 0	بر 4	7	6	χ 4 ت 6 7		₩ 4	-	4 6 7
-	字年-前学期開始/	(ス・時間割配当表公開		5期仮登録	8	H ₩₩	4/2-4/8前学期仮登録	-	-4/8前学期仮登録	•	場仮登録
4 E		4/2-4/8前学期仮登録 9		仮登録抽選	0.	<u> </u>	- アヨン 仮登録抽選結果開示	11 ★微·免1-3 免疫学·講義	★神経科学1-3	12	微·免4-6 免疫学·講義
15	5 微·免7-9 免疫学·講義	神経科学4-6 16	★薬理学1-3	微·免10-12 免疫学·講義	11	★発生再生医学1-3	微·免13-15 免疫学·講義	81	神経科学7-9	19	徴・免16-18 免疫学・実習オリ エンテーション
22	2	神経科学10-12 ★医学 23	级·免19-24	24 免疫学·実習	24	発生再生医学4-6	做·免25-27 免疫学·講義	25 ★遺伝 遺伝医 (遺伝 医学1 学2 医学)	神経科学13-15	26 微·免28-33	免疫学·実習
				×			*		*		御
Ш	1 2 3	4 5 6 7	1 2 3	4 5 6	7	1 2 3	4 5 6 7	1 2 3	4 5 6 7	1 2 3	4 5 6 7
29		昭和の日 30	薬理学4-6	徽·免34-36 免疫学·講 藏	-	発生再生医学7-9	微·免37-39 寄生虫学· 講義	2 分子細胞生物学中間試験 (1)(該当者)臨床2F·1F		Ф.	憲法記念日
9		振替休日(こどもの日) 7	薬理学7-9	微·免40-42 寄生虫学· 講義	80	発生再生医学10-12		6	神経科学16-18	01	做·免43-45 寄生虫学·講義
ь Е	8	神経科学19-21 医学外 14 国語2 14	薬理学10-12	微·免46-48 寄生虫学· 講義	15	発生再生医学13-15		16 遺伝医 遺伝医 遺伝医 学3 学4 学5	神経科学22-24	17 ★病理学工総論 (病理 1-2 学工)	微·免49-51 寄生虫学·講義
20	0 微·免予備	神経科学25-27 医学外 21 国語3 21	薬理学13-15	★病理学 I1-2 (病理学 I)	22	発生再生医学16-18		23 遺伝医 遺伝医 (遺伝 学) 医学)	神経科学28-30	24 病理学II3-4 (病理 学II)	微·免52-54 寄生虫学·講義
27	7	神経科学31-33 臨床2F 国語4 28	薬理学16-18	微·免55-57 寄生虫学· 講義	59	発生再生医学予備	病理学 115-6 (病理	30	神経科学34-36	31 神経科学予備	微·免58-60 寄生虫学·学生 発表
Н	-	E	-	×		_	×	-	*	_	本
8	1 2 3 分子細胞生物学中間試験 (2)(該当者)臨床2F-1F	微·免61-63 寄生虫学· 医学外 特別講義 国語5 4	2 3 薬理学19-21	神経科学37-39	7 5 3	1 2 3 病理学II 7-8 (病理学 II)	4 5 6 7	1 2 3 遺伝医 遺伝医 (遺伝 ・ 学8 学9 医学)	4 5 6 7 4 4 4 4 4 4 4 4 4	1 2 3 (微生物·免疫学試験(前半) 臨床2F	4 5 6 7
9 EE	0 病理学II 9-10 (病理学 II)	微·免67-69 細菌・講義	薬理学22-24	薬理学予備	12	病理学 I 3-4 (病理学 I)	微·免70-72 細菌学·講 羲	13 遺伝医 遺伝医 (遺伝 13 学)	神経科学42-44実習 解剖法医棟	14	
17	7	病理学 I 5-6 (病理 医学外 18 学 I) 国語 7 18	薬理学25-27	死生再生 医学★基 発生再生医学予 碌104-窎 備	19			#K	病理学 1 予備 学 1)	21	
24	4 病理学III-12 (病理 学II)	神経科学45-47実習 解 剖法医棟	薬理学28-30	病理学 1 特別講 (病理 裁7-8 学 I)	26		微·免79-81 細菌学·実習(1)	27 遺伝医 遺伝医 単12 単13 学14	微·免82-84 細菌習(2)	28 做·免85-87 細菌・講義	病理学 19-10 (病理学
	-	Ħ		×	-		¥	-	*		徘
	1 2 3	4 5 6 7	1 2 3		7	1 2 3	4 5 6 7	2	4 5	1 2 3	4 5 6 7
-		神経科学48-50TBL 基礎 202実習室	薬理学31-33	後·免88 後·免89-90 衛壓 統令 - 补·补·并统表	ဇ	(CBT説明会(M4))	後・免91-93 ウイルスΨ・ 雑羲	4 遺伝医 遺伝医 遺伝医 学15 学16 学17	病理学 I 11-12 (病理 学 I)	5 微・免94-96 ウイルス学・ 発表 発表	病理学 II 13-14 (病理学 II)
ь В	ş 病理学工総論試 (病理 §★基礎206 学工)	神経科学51-53TBL 基礎 202実習室	薬理学34-36	微·免97-99 ウイルス学·実 習) 01	(CBT説明会予備(M4))		遺伝医 (遺伝 (遺伝 11 学18 基 医学) 医学) 医学	微・免100-102 ウィルス学・ 実習	オープンキャンパ	オープンキャンパス準備のため講義室使用不可
15		91 日の典	病理学 I 総論試 (病理 験 基礎206 学 I)	里 病理学 I 13-14 (病理	1)	(CBT説明会予備(M4))	徴·免103-105 ウイルス 単	遺伝係 小木器	病理学II5-16 (病理	19 徴・免106-108 ウイルス	病理学 I 15-16 (病理学
22	分子細胞生物学中間試験 (4)(該当者)臨床2F·1F	微・免109-111 ウイルス 23	_	東報学 117-18 (病理 学 1)	24 魏	後・免112-114 ウイルス 単	病理学 I 17-18 (病理		病理学II9-20 (病理 学II)	26 微・免115-117 ウイルス 神	病理学 119-20 (病理学 1)
	1 2 3	В 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 2 3	火 4 5 6	7	2 3	水 4 5 6 7	1 2 3	* 4 5 6 7	1 2 3	金 4 5 6 7
29				夏季休業	31	-	夏季休業	-	夏季休業	2	
8 EC		夏季休業 6		夏季休業	7	1-11	夏季休業	ω	夏季休業	6	夏季休業
12		振替休日(山の日) 13		夏季休業	14		夏季休業	15	夏季休業	16	夏季休業
19		夏季休業 20		夏季休業	21		夏季休業	22	夏季休業	23	夏季休業
	c	- C	c	*	-	c	*	c	*	c	(H)
26	神経科学本試験★E 2F-基礎104	学 II 21-22 (項 基礎206 学	薬理学40-42		28	24	,	22 ₩	学 I 25-26 (病理	:試験 ({ 2F	病理学 I 23-24 (病理学 I)
9			薬理学43-45		4	(CBT	(CBT本試験(M4))	5 (CB	(CBT本試験(M4))	9	-
е В	- 薬理学46-48			(特別編入学試験 基礎202-206-101-104)	二 #	病理学II29-30 (病理	病理学II 31-32 (病理	12	病理学II33-34 (病理 学II)	13 (9/13-9/14 臨床身	(9/13-9/14 臨床実習後OSCE本試験1日目(M6))
16		敬老の日 17	薬理学49-51	病理学 I 27-28 (病理	18		病理学II 35-36 (病理 実習 基礎206 学II)	19 微生物·免疫学試験(再 試)基礎104	病理学II37-38 (病理 学II)	20	琉大祭準備
23		振替休日(秋分の日) 24	薬理学52-54	病理学 1 予備 学 1)	52	病理学 129-30 (病理 学 I)	病理学II 39-40 (病理 学II)	26 (特別編入学試験:	(特別編入学試驗予備 基礎202-206-101-104)	27 ★医学系演習 基礎202/ プライマリ・ケア演習 II-3	病理学 I 実習31- (病理学 32 基礎206 I)

・2年次以降は3学期制です。第1学期4月1日~8月31日(5か月)、第2学期9月1日~12月31日(4か月)、第3学期1月1日~3月31日(3か月) ・上記表内の()は、基本的には「自学自習時間」ですが、各講座が使用する可能性があります。 ・学士入学生は、M2科目に加え、色のついたM1科目(動物実験の基礎)を受講する必要があります。

令和6(2024)年度医学科講義日程表(M3)

M3本試験 - 臨床2F 基礎101 M3講義 · · 基礎講義実習棟101

科目名左★は科目のスタート、科目名右★は科目の最後の日を表します (運動) (救急) (9/13-9/14 臨床実習後OSCE本試験1日目(M6)) オープンキャンパス準備のため講義室使用不可 運動18 9 女性生殖器★臨床2F•基 礎101 沿豫6 (運動) 治療3 運動3 運動19 運動20 運動21 運動22 医科学研究説明会(学外 大学用) 運動24 運動25 治療2 沿撒5 前学期仮登録 4 運動17 無無-運動10 (運動) (運動) 運動23 夏季休業 ★治療 運動★ 臨床2F 基礎101 治療4 4 消化器3 (器) (消化器) (選化 器) (選化 器) 部 器) 端(端化 器) (消化器) 消化器 26 (器) (消化器 2 消化器 消化器 4 5 消化器 消化器 消化器 11 消化器 消化器 25 (当化 器) 消化器 ★臨床 2F 基礎 (消化 器) (消化 器) (消化 器) 消化器 消化器 8 ★溢化器1 消化器 10 消化器 16 消化器 21 消化器 22 消化器 23 消化器 24 第代器) 部 分 (報 12 19 26 01 17 24 31 7 14 21 28 2 12 19 26 7 6 16 30 9 13 20 27 (特別編入学試驗予備 基礎202-206-101-104) (女性) (女性) (女性) (女性) (女性) (女性) ★沖縄特色科目1-3才リ エンテーション (女性) (女性) 血液7 医科学研究説明会 CBT本試験2日目(M4)) 女性10 女性21 女性28 女性31 女性32 女性33 女性34 自液6 女性2 女性6 女性29 女性30 前学期仮登録 女性20 女性27 * 4 4 4 ★女件 女性5 女性9 小児13 小児28 内 3 3 内分泌 12 内分泌 18 放射線 3 (小児) 小児8 放射線 小児18 (小児) 苔鑑な 色型皿6 (皮膚) 沖縄特 色科目 15★ က 内分泌★臨床2F-基礎 101 放射線 5 小児12 小児17 小児2 小児22 小児27 沖縄特 色科目5 内分泌 2 五 二 3 内分泌 17 消化器 小児7 详的 雄型 7 小児111 放射線力 ★小児 9 小児21 小児26 4 内分泌 2 小児16 消化器 苔鮨株 色料田4 ★ | | | | | | 内分泌 10 ★放射 線1 (皮膚) 注 整 禁 四 二 小児6 19 23 Ξ 8 25 16 30 13 20 = 25 12 9 27 8 15 8 8 22 59 2 26 自液10 救急3 救急6 医科学研究説明会 (9/4-9/5 CBT本試験1日目(M4)) 自液9 救急2 救急5 * * 前学期仮登録 4 4 £ 4 ★ 1 救急4 自済8 皮膚12 皮膚15 皮膚18 皮膚21 皮膚24 平舗 色本田 子 他 本 一 本 一 金 (放射線) က 皮膚9 皮膚3 眼3 器6 皮膚17 皮膚14 皮膚23 子鉱体 色本田8 皮膚11 皮膚20 沖縄特 色料田 予備 放射線8 皮膚2 皮膚5 皮膚8 眼2 殿5 7 ★一個 皮膚10 皮膚13 皮膚16 放射線 皮膚19 皮膚22 皮膚7 沖織特 色科目7 皮膚4 ★問1 眼4 17 24 00 15 17 8 22 59 S 12 19 က 10 54 28 Ξ 25 33 10 26 31 7 7 14 15 21 (講義室使用不可) 四路衛 膠原病 5 膠原病 8 女性24 口腔10 口腔11 口腔12 (女性) (女性) 女性18 女性19 9醒口 (陽) 第三 女性12 (女性) 女性14 (女性) 女性16 (女性) 女性26 (女性) 盟 口 四階9 口腔★臨床2F-基礎101 9 基礎202 206 101 104) 膠原病 2 膠原病 7 女性23 四階 女性4 女性8 口牌2 四階 8 료 디 膠原病 膠原病 前学期仮登録 4 女性15 女性17 口腔予 備 ★膠原 病 1 膠原病 6 女性3 女性11 女性13 女性22 女性25 ★口腔 1 女性7 口牌4 夏季休業 4 口腔7 小児25 内分泌 21 五分彩 9 内分泌 15 9曹世 小児5 (小児) (小児) (小児) 小児予 備 公 公 令 9 内尔沙 23 (子児) 耳鼻3 庫 世 (特別編入学試験 小児10 小児15 小児20 小児24 小児予 鏞 (消化 器) 内 5 5 内分泌 8 内 14 14 内分泌 20 内分泌 22 耳鼻5 幸事 小児4 (小児) 耳鼻2 小児19 小児23 小児9 小児14 小温净 華 消化器 20 小児★ 臨床2F・ 基礎101 五 4 8 内分泌 五分彩 13 五分彩 日分彩 小児3 耳鼻4 (水) 1曹五 16 23 99 7 14 21 28 8 25 7 6 16 23 9 17 24 4 Ξ 93 9 13 20 27 2 6 運動16 運動9 (講義室 使用不 可) 学年・前学期開始/シラバス・時間割配当表公開 運動8 運動13 運動14 運動15 麻酔12 麻酔★ 臨床2F-基礎101 麻酔15 麻酔18 麻酔24 (雄雄) 麻酔19 麻酔20 麻酔21 麻酔3 麻酔6 麻酔9 新入生オリエンテーション/前学期仮登録 離島地域病院実習 説明会(予定) 麻酔23 麻酔10 麻酔11 麻酔14 麻酔17 (麻酔) (雄雄) 運動7 麻酔2 麻酔5 8槛楼 2 版替休日(こどもの日) 振替休日(秋分の日) 版替休日(山の日 4 麻酔13 ★麻酔 麻酔16 麻酔22 (麻酔) 4 運動6 (雄雄) 用の単 麻酔4 麻酔7 運動12 部 (報 3 自液4 血液2 2 消化器 13 ★目录 運動11 消化器 19 自液3 運動5 消化器 消化器 18 20 22 29 9 13 27 3 10 11 24 12 22 59 2 12 56 2 16 23 4 E sЩ 9 ⊞ **∠ E** ∞ Щ 6 匹

H	Я	-		×						*			徘	
	1 2 3 4 5 6 7	-	2	3 4	2		1 2	3 4 5 6 7		1 2 3 4 5 6 7	-	2	4	5 6 7
30	血液11 血液12 血液13 救急7 耳鼻10 耳鼻11	1 耳鼻12	12 (耳鼻)	膠原 9	病 膠原病 膠原病 10 11	2 (10	(10/2-10-3 C	CBT延期・やり直し試験1日目/CBT追・再試験 (M4)基礎101)	ო	(10/2-10-3 CBT延期・やり直し2日目(M4)基礎101)	4			
10 A	(血液) 血液14 血液15 耳鼻13 陽原病	8 耳鼻14	耳鼻15	耳鼻16 膠原病 12	病 膠原病 膠原病 13 14	6	眼7 眼8	3 眼9 救急8 救急9 救急10	10 元	放射線 放射線 (放射 治療7 (治療) 治療8 9 10 線)	5	10/11-10/12 臨	床実習前OSCE本記 101)	(10/11-10/12 臨床実習前OSCE本試験1日目(M4)基礎 101)
14	スポーツの日	15 耳鼻17	17 (耳鼻)	膠原病 15	膠原病 16	16 放身	射線 放射線 11 12	線 耳鼻18	11	特別編入学試験2次(基礎101-104)	18 眼	眼10 眼11 彫	眼12 治療9 治療	治療10 治療11 (救急)
21	(総合試験皿1日目(M6)臨床2F-基礎101)	22 耳鼻19	(華重) 61	救急11	救急12	23 眼	眼13 眼14	4 耳鼻20 救急13 救急14 (救急)	24	(10/24-10/25 臨床実習後OSCE延期・やり直し試験1日目/ 追・再試験(M6)基礎101)	25 (10	3/24-10/25 臨序	k実習後OSCE延期 (M6)基礎101)	(10/24-10/25 臨床実習後OSCE延期・やり直し試験2日目 (M6)基礎101)
	C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	-	c	* -	n 9			×		*		c	44	
28	耳鼻21 耳鼻22 耳	29 耳鼻24	(善甘)	救急15	教急16 (刺	30 (CE	- L S BTやリ直し 再試験		31	線 放射線 治療12 (治療) 治 15	-		- -	>
1 E	振替休日(文化の日)	5 耳鼻25	25 (耳鼻)	盤	膠原病★臨床2F-基礎 101	9	液★臨床2F•基礎101	F-基礎101 救急★臨床2F-基礎101	7	(11/7-8 臨床実習前OSCE延期・やり直し1日目(M4))	00	1/7-11/8 臨床到	e習前OSCE延期•	(11/7-11/8 臨床実習前OSCE延期・やり直し2日目(M4))
Ξ	難島地域病院実習前演習	12		耳鼻★ 臨床2F 基礎101	***	13			41	(放射 (放射 放射線 線) 水酯床 線) 水-基礎	15		治療★臨床	治療★臨床2F -基礎101
18	医科学研究オリエンテーション	19	医科	医科学研究オリエンテーション	「フィーション	20		解剖体慰霊祭	21	I KKI	22		医科学研究オリエンテーション	グニグ
	-	,		χ.	-			*		-			₩.	
25	2 3 4 5 6 7	7 79	2 医科学研	3 4	2 3 4 3 7 6 7 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	27	-	2 3 4 5 7 K	28	2 3 4 5 7	59	医科学研	2 3 4 5 5 6 8 医科学研究 離島地域病院実習(1班)	東晋(1班)
12 2	医科学研究-離島地域病院実習(2班)	3 医科	学研究-離島地	J域病院実習 りため講義室	医科学研究・離島地域病院実習(2班)/学校推薦型選抜設営 のため講義室使用不可	Э́М 4		学校推薦型選抜(休講)	2	医科学研究-離島地域病院実習(2班)	9	医科学研	医科学研究·離島地域病院実習(2班)	東習(2班)
Б 9	医科学研究-離島地域病院実習(3班)	01	医科学研	F究 離島地	医科学研究 離島地域病院実習(3班)	1	累	医科学研究•離島地域病院実習(3班)	12	医科学研究-離島地域病院実習(3班)	13	医科学研	医科学研究 離島地域病院実習(3班	実習(3班)
16	医科学研究•離島地域病院実習(4班)	17	医科学研	F究 離島地t	医科学研究-離島地域病院実習(4班)	81	展	医科学研究 離島地域病院実習(4班)	19	医科学研究•離島地域病院実習(4班)	50	医科学研	医科学研究 離島地域病院実習(4班	実習(4班)
23	医科学研究	24		冬季休業	**	25		冬季休業	26	冬季休業	27		冬季休業	
	EE .	,					•	*		**			御	<
30	3 4 4 3 0 0 4 4 4 9 4 4 9 4 4 9 4 9 4 9 4 9 9 9 9	31	7	。 冬季休業		-	7		2	る奉休業の	е	7	冬季休業	0
1 B	医科学研究	7		医科学研究	平完 电光	80		医科学研究	6	医科学研究	01		医科学研究	
13	成人の日	14	医科学研	F究 離島地	医科学研究·離島地域病院実習(5班)	15	累	医科学研究•離島地域病院実習(5班)	16	医科学研究·難島地域病院実習(5班)	17	医科学研	医科学研究 離島地域病院実習(5班	実習(5班)
20	医科学研究,離島地域病院実習(6班)	21	医科学研	F究 離島地	医科学研究·離島地域病院実習(6班)	22	₩ ₩	医科学研究 雜島地域病院実習(6班)	23	医科学研究•離島地域病院実習(6班)	24	医科学研	医科学研究 雜島地域病院実習(6班	東習(6班)
Н	Я			×	-	$\frac{1}{1}$		¥		*			徘	-
27	2 3 4 5 6 7	28	2	3 4	2 3 4 5 6 7 医科学研究·離島地域病院実習(7班)	29	- 2 - ※ ※	2 3 4 5 6 7 医科学研究·離島地域病院実習(7班)	30	2 3 4 5 6 7	31	医科学研	2 3 4 5 6 医科学研究•離島地域病院実習(7班)	5 6 7 実習(7班)
2 月 3		4		医科学研究	开究	2		医科学研究	9	医科学研究	7		医科学研究	
10	医科学研究	=		建国記念の日	B@)	12		医科学研究	13	医科学研究	4		医科学研究	
17	医科学研究	81		医科学研究	研究	19		医科学研究	20	医科学研究	21		医科学研究	
) H 2 3 4 5 6 7	-	2	£ ₹	5 6 7		1 2	3 4 5 6 7		**************************************	-	2	3 時	5 6 7
24	振替休日(天皇誕生日)	52		医科学研究	學究	56		春期休業/一般遞拔(前期)	27	春期休業	28		春期休業	
3	春期休業	4		春期休業	**	5		春期休業	9	春期休業	7		春期休業	
10	春期休業	11		春期休業	(業	12		奉期休業/一般選抜(後期)	13	春期休業	14		春期休業	
17	春期休業	18		春期休業	(業	19		春期休業	20	春分の日	21		春期休業	
24	春期休業	52		春期休業	***	56		春期休業	27	春期休業	78		春期休業	
1														

・2年次以降よ3学期制です。第1学期4月1日~8月31日(5か月)、第2学期9月1日~12月31日(4か月)、第3学期1月1日~3月31日(3か月) ・上記表内の()は、基本的には「自学自習時間」ですが、各講座が使用する可能性があります。 ・学士入学生は、色のついたM3科目「シミュレーション演習」を受験する必要があります。 ・学士入学生は、M3の夏季休業に外来患者付き添い実習を行います。

科目名左★は科目のスタート、科目名右★は科目の最後の日を表します

東洋医 学3

東洋医 学2

10 17 24 31

(法医

法医学 8 法医学 法医学

法医学~

TBL37-39 基礎202 TBL49-51 基礎202

衛生・公衆衛生学22-24 衛生·公衆衛生学28-30

法学图

TBL58-60 基礎202

憲法記念日

法。

TBL10-12 基礎202

法定医 法学

19 ★法医 法医学学1 26 法医学 法医学 3 4

衛生・公衆衛生学10-12

TBL22-24 基礎202

衛生·公衆衛生学4-6

12

前学期仮登録

前学期仮登録

法学 法学

法医学 14 法医学 18

法医学 13 法医学

法学

4 5 6

東洋医学概説予備

法医学★臨床2F·臨床1F

衛生·公衆衛生学55-57

法学图 法学图

法医学 法医学 23 24 法医学 27 28

> 4 21 28

衛生·公衆衛生学37-39 衛生・公衆衛生学46-48

TBL70-72 基礎202

TBL76-78 基礎202 TBL85-87 基礎202

4

23 法医学 法医学 11 12 25 16 23 4 = 8 7 6 30 9 20 27 10 仮登録抽選結果開示/(予定)医科学研究発表会基礎101・104 東 東 東 東 東洋医 学8 東洋医学概説予備 4 5 6 TBL34-36 基礎202 TBL46-48 基礎202 TBL67-69 基礎202 TBL73-75 基礎202 TBL82-84 基礎202 TBL88-90 基礎202 TBL28-30 基礎202 TBL19-21 基礎202 TBL7-9 基礎202 東洋医東洋医学 前学期仮登録 東 東 東 東洋医学概説予備 東洋州 洪康(22 59 17 54 15 12 61 26 8 2 仮登録抽選/(予定)医科学研究発表会基礎101・104 衛生·公衆衛生学52-54 衛生·公衆衛生学16-18 衛生・公衆衛生学31-33 衛生·公衆衛生学34-36 衛生·公衆衛生学49-51 ★衛生·公衆衛生学1-3 衛生·公衆衛生学13-15 衛生·公衆衛生学19-21 衛生・公衆衛生学25-27 衛生·公衆衛生学7-9 衛生·公衆衛生学40-45 社会医学演習発表会 臨床2F 前学期仮登録 東洋医学概説予備 TBL55-57 基礎202 TBL64-66 基礎202 TBL79-81 基礎202 TBL25-27 基礎202 TBL31-33 基礎202 TBL43-45 基礎202 TBL52-54 基礎202 TBL16-18 基礎202 TBL4-6 基礎202 M4本試験···臨床2F·臨床1F 25 9 23 4 28 4 8 6 30 21 Ξ 学年・前学期開始/シラバス・時間割配当表公開 離島地域病院実 習報告会 (法) (法医学) 法学 法学 TBL40-42 基礎202 ★TBL1-3 基礎202 TBL13-15 基礎202 法医学 16 法医学 20 法医学 22 法医学 26 2 振替休日(こどもの日) M4講義室···臨床講義棟IF小講義室 前学期仮登録 昭和の日 法医学 15 法医学 19 法 21 法 所 25 က TBL61-63 基礎202 PROGテスト予定 15 က 22 29 13 20 27 10 17 24 4 E り回 9 🗉 -32 **-**

		1						7						7			()		
		9	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	יייייי.				9						9			9W) 目 ⊟		
		2 H	排	/m++x±	BPE	BPE		2						2	BPE	BPE	本試験1		BPE
4		4	無ったが	- 1111 - 121			ー	4	夏季休業	夏季休業	夏季休業	夏季休業	争	4			後OSCE	琉大祭準備	
		m	悪 た % バ く	+			V-1	3	网	网	國	國	V-1	3			臨床実習	選	15 章
		2 2 2			BPE	BPE		2						2		BPE	(9/13-9/14 臨床実習後OSCE本試験1日目(MG))		病理総合学習13-15 礎206
	,	-	+	7				-						-			(9/1		声理総合
	-	LC.	6	7.	19	56			2	6	91	23			30	9	13	70	27
		1						7						7					
	٠	9						9						9		ш			
	٠	5 H	0 0	7	BPE	BPE		2	₩	無	₩	₩		2		試験2日		BPE	BPE
*		4					ĸ	4	夏季休業	夏季休業	夏季休業	夏季休業	*	4	夏季休業	9/4-9/5 CBT本試験2日目		ach I	
	٠	1 2 3 衛生·公衆衛生学★試験	-Z-					3						3		/6-4/6		病理総合学習7-9 基礎 206	
	٠	公報衛生	·HF BDF	2	BPE	BPE		2						2				%合学習 206	BPE
	,	_						-			10	0.1		-			21		
		4	Ξ		18	25		7	-	80	15	22		7	29	2	12	19	26
		9						9						9					
		2	100	1	BPE	BPE		2						2				BPE	BPE
		4						4	夏季休業	夏季休業	夏季休業	夏季休業		4	夏季休業	BT本試影			
¥	F	3	03	-103	作説 -103		¥	3	M	國	in/	國	水	3	闽	9/4-9/5 CBT本試験1日			
		2 除·CBT操	\$ 億104•1	基礎104	è∙CBT操 基礎104	BPE		2						2		6		BPE	BPE
	,	1 2 3 BPE説明会・CBT操作説	明安 奉催104・103 BPE説明会・CBT操作説	月会予備	BPE説明会·CBT操作説 明会予備 基礎104·103			-						-					
			_		17 E	54			31	7	4	21			28	4	Ξ	8	25
		1						7						7					
	٠	6 1458-60						9						9					
	٠	4 5 6 6 6 4 4 4 5 8 - 6 0	9	7	BPE	BPE		2	₩	÷¥.	松	₩		2	÷¥.	BPE		BPE	BPE
÷		4 种	!				×	4	夏季休業	夏季休業	夏季休業	夏季休業	水	4	夏季休業				
	٠	2 準						3						8				-6 基礎	0-12 基
		1 2 3 3 1 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	108	7		BPE		2						2		BPE		病理総合学習4-6 206	病理総合学習10-12 礎206
	Į.							-						-					
		,	đ	,	16	23		7	30	9	13	20		7	27	т	10	11	24
	-	9	+					9	影					9					
	-	PB + 臨床2F	BDE	1		BPE		2	\$BPE √		0			2		BPE			(E
	-	4 TB:		1	海の日	æ		4	(予定)教急BPE 小児	夏季休業	振替休日(山の日)	夏季休業		4	夏季休業	ш		敬老の日	振替休日(秋分の日)
0	7	m	+		東		田	3		阿	振替休日	夏季	A	3	夏季		音	赞	辰替休日
	-	2	BDE	_		BPE		2	急BPE小					2		BPE	7学習1-3 206		#F
	ļ,	_	ā	נ		œ.		-	(予定)教急BPE小児					_		ш	★病理総合学習1-3 礎206		
	ŀ	-	α	_	15	22			29 (22	12	19			26	7	6	16	23
			7	Щ			Ì			∞ Щ						6	Щ		

E	A H	\mid	*		*		*		邻
	1 2 3 4 5 6 7		1 2 3 4 5 6 7		1 2 3 4 5 6 7		1 2 3 4 5 6 7	-	
30	(d) 病理総合学習16-18 基 BPE BPE	-	病理総合学習19-21 基 BPE	2 10	10/2-10/3 CBT延期・やり直し試験1日目/CBT追・再試験	e	10/2-10/3 CBT延期・やり直し試験2日目	4 病理総合	病理総合学習22-24 基 礎206
10 民	-	∞	3 梅理総合学習25-27 基 確206	9 病	病理総合学習28-30 基 礎206	01	臨床実習前OSCE 設営のため講義室使用不可	11	10/11-10/12 臨床実習前OSCE本試験1日目
14	4 スポーツの日	15	5 医療学総論 臨床1F	16	医療学総論 臨床1F	17	医療学総論 臨床1F	81	医療学総論 臨床1F
21	1 医療学総論 臨床IF	22	2 (総合試験皿(M6)臨床1F)	23	病理総合学習31-33★基 礎206	24	(10/24-10/25 臨床実習後OSCE延期・やり直し試験1日目/ 追・再試験(M6)臨床1F)	25 (10/24-10/25	10/25 臨床実習後OSCE延期・やり直し試験2日目 (MG)臨床1F)
			*		*		*	,	∜ #
28	2 4 5 7 9 9	29	9 病理総合学2 4 5 6 7	30 CB		8	7 0 0 7	-	0 0 0
二 配 4	振替休日(文化の日)	IS.	_	9	103·104 (総合試験 II · III 追試験2日目(M6) 臨床1F)	7	11/7-11/8 臨床実習前OSCE延期・やリ直し試験1日目	8 11/7-1	 11/7-11/8 臨床実習前OSCE延期・やり直し試験2日目
Ξ	1 臨床実習オリエンテーション(認定証授与) 臨床2F	12	-	13	臨床実習	4	臨床実習	15	臨床実習
18	8 臨床実習	19	9 臨床実習	50	臨床実習	21	臨床実習	22 臨床実習	臨床実習/臨床実習前OSCE追・再試験の学校感染症臨時
	A 4 5 6 7		1 2 3 4 5 6 7		7 x 1 2 3 4 5 6 7		1 2 3 4 5 6 7	-	2 3 4 5 6 7
25	5 臨床実習(ポリクリ②3-4週)	26	6 臨床実習	27	臨床実習	28	臨床実習	29	臨床実習
12 2	路床実習	8	路床実習	4	臨床実習/学校推薦型選抜	2	臨床実習	9	臨床実習
6 Щ	8 臨床実習(ポリクリ③5-6週)	01	0 臨床実習	Ξ	臨床実習	12	臨床実習	13	臨床実習
16	6 臨床実習	17	7 臨床実習	8	臨床実習	6	臨床実習	20	臨床実習
23	8	24	4	25	各拳休業	56	冬季休業	27	冬季休業
	Ę		¥		ж		*		条
8	7		2 3 4 5 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7	-	2 3 4 5 6 7 7 8 4 5 6 7 7 8 8 7 8 8 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	~	4 5 6 7 A A A A A A A A A A A A A A A A A A	- 6	2 3 4 5 6 7 冬季休準
							4.		20 mm
· EC	臨床実習	7		ω !	臨床実習	o !	路床美智	0 !	臨床実習
23		<u>+</u>	4 臨床実習	12	臨床実習	91	臨床実習	17	臨床実習
70	臨床実習(;	21		22	臨床実習	53	臨床実習	24	臨床実習
), y, 1	F	7 1 2 3 4 5 6 7		1 2 3 4 5 6 7	-	2 3 4 5 6 7
27	路床実習	28	臨床実習	29	臨床実習	30	臨床実習	31	臨床実習
2 月	路床実習(ポリクリ⑥11-12週)	4	6 臨床実習	2	臨床実習	9	臨床実習	7	臨床実習
10	0 臨床実習	11	建国記念の日	12	臨床実習	13	臨床実習	14	臨床実習
17	7 臨床実習(ポリクリ⑦13-14週)	18	8 臨床実習	19	臨床実習	20	臨床実習	21	臨床実習
	. В В В В В В В В В В В В В В В В В В В		1 2 3 4 5 6 7		7 1 2 3 4 5 6 7		1 2 3 4 5 6 7	-	2 3 4 5 6 7
24	4 振替休日(天皇誕生日)	25	5. 臨床実習	26	臨床実習	27	臨床実習	28	臨床実習
e e [路床実習(ポリケリ⑧15-16週)	4	4 臨床実習	2	臨床実習	9	臨床実習	7	臨床実習
2	0 臨床実習	11	1 臨床実習	12	臨床実習	13	臨床実習	14	臨床実習
17	春季休業	8	春季休業	19	春期休業	20	春分の日	21	春季休業
24	春奉休樂	25	香奉休樂	26	春期休業	27	春季休業	28	春季休業

^{・2}年次以降は3学期制です。第1学期4月1日~8月31日(5か月)、第2学期9月1日~12月31日(4か月)、第3学期1月1日~3月31日(3か月) ・上記表内の()は、基本的に12/1日学日習時間1ですが、各講座が使用する可能性があります。 ・教急車同乗美習 5月11日(土)~7月28日(日)の12週(予定) ・BPE説明会及び6BT操作説明会7月3日(水)、10日(水)、17日(水)のどちらか ・CBT本試験9月4日(水)・5日(木)、追・再試験10月2日(水)、延期・やり直し試験(台風等)10月2日(水)・3日(木)、延期・やり直し試験の3・再試験・学校感染症臨時10月30日 ・臨床実習前oSCE10月11日(金)~12日(土)、追・再試験11月5日(火)、延期・やり直し試験11月9日(木)~10日(金)、追・再試験の学校感染症臨時11月22日(金)

M5本試験 - 臨床2F 臨床1F M5講義室···臨床講義棟1F小講義室

科目名左★は科目のスタート、科目名右★は科目の最後の日を表します 臨床実習/オープンキャンパス準備のため講義室使用不可 臨床実習 臨床実習 臨床実習 4 憲法記念日 臨床実習 臨床実習 臨床実習 臨床実習 臨床実習 臨床実習 4 4 臨床実習 臨床実習 臨床実習 4 臨床実習 4 2 2 徘 12 2 10 19 12 17 31 24 1 21 28 16 93 5 50 1 臨床実習 * 4 3 4 * 4 2 2 * 20 18 8 15 22 12 8 25 7 16 23 30 9 3 27 4 Ξ 25 -59 61 56 6 2 16:20-17:50 倫理総合討 論 臨床1F 16:20-17:50 倫理総合討 論 臨床1F 16:20-17:50 倫理総合討 論 臨床1F 16:20-17:50 倫理総合討 論 臨床1F 共通5 9 5 * 3 ¥ 臨床実習 臨床実習 臨床実習 臨床実習 臨床実習 ¥ 4 4 臨床実習 臨床実習 臨床実習 臨床実習 臨床実習 2 ¥ 10 17 24 15 22 29 12 19 26 3 10 17 24 31 7 14 28 Ξ 18 25 က ¥ 2 4 œ 9 臨床実習(ポリクリ⑩31-32週) 臨床実習(ポリクリ⑪21-22週) 臨床実習(ポリクリ(動37-38週) 13 4 臨床実習 臨床実習 臨床実習 臨床実習 4 臨床実習 臨床実習 臨床実習 臨床実習 臨床実習 **₹** 3 2 16 23 30 14 21 28 4 Ξ 18 25 ≚ 2 6 16 30 13 27 10 17 6 3 24 臨床実習(ポリクリ⑪33-34週) 臨床実習(ポリクリ(325-26週) 臨床実習(ポリクリ側27-28週) 臨床実習(ポリクリ⑮29-30週) 臨床実習(ポリクリ③17-18週) 臨床実習(ポリクリ⑪19-20週) 臨床実習(ポリクリ⑪23-24週) 臨床実習(ポリクリ(®35-36週) 振替休日(山の日) 4 4 こどもの日 臨床実習 臨床実習 臨床実習 臨床実習 臨床実習 昭和の日 4 臨床実習 4 4 神の日 Я 29 13 8 15 22 20 27 ဗ 0 17 24 89 12 22 59 2 12 61 56 91 23 6 Я **∠ E** » Щ 2 Щ 6 Щ

	τ						4		•
	1 2 3 4 5 6 7		7		1 2 3 4 5 6 7	7	1 2 3 4 5 6 7	1	五 2 3 4 5 6 7
30	臨床実習	1	臨床実習	2	16:20-17:50 臨床実習 編集 職務合計 職務格合計	-17:50 総合計 3 部床1F	臨床実習	4	臨床実習
10 F H	臨床実習(ポリクリ⑩39-40週)	80	臨床実習	ი	臨床実習	10	臨床実習	Ξ	臨床実習
14	スポーツの日	15	臨床実習	16	16.20-17.50 倫理総合討 論 臨床2F	-17:50 総合討 17 寫床2F	臨床実習	18	臨床実習
21	臨床実習(クリクラ第1クール前半/41-42週)	22	臨床実習	23	臨床実習	24	臨床実習	25	臨床実習
	E E	Ш	× _		¥		*		₩
28	1 2 3 4 5 6 7 8 8 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	59	1 2 3 4 5 6 7 路床実習	30	1 2 3 4 5 6 7 1620-17:50 臨床実習 倫理教会計	7-17:50 31 8合計 31	1 2 3 4 5 6 7 BB床実習	-	8 4 5 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8
4	文化の日(振替)	2	臨床実習(クリクラ第1クール後半/43-44週)	9	臨床実習	iж2r 7	臨床実習	80	臨床実習
=	臨床実習	12	臨床実習	5	16.20-17.50 臨床実習 傳載終合封 職 確保に	-17:50 総合数 14	臨床実習	15	臨床実習
81	臨床実習(クリクラ第2クール前半/45-46週)	19	臨床実習	20	臨床実習	21	臨床実習	22	臨床実習
	H 1 2 3 4 5 6 7		水 1 2 3 4 5 6 7		7	7	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	-	2 3 4 5 6 7
25	臨床実習	26	臨床実習	7.7	16.20-17.50 信.疾亡 信. 医床夹習 信. 医膝合射 脂 医	-17:50 総合計 28 転上	臨床実習	59	臨床実習
12 2	臨床実習(クリクラ第2クール後半/47-48週)	6	臨床実習	4	臨床実習	ıc	臨床実習	9	臨床実習
6	臨床実習	01	臨床実習	Ξ	16/20-17/50 信/20-17/50	-17:50 総合對 12 部床1F	臨床実習	13	臨床実習
16		17		82		19		20	
23		24	冬季休業	25	冬季休業	26	冬季休業	27	冬季休業
	E .	Ц	*		*		*		<## -
90	2 3 4 5 6 7	3	7 3 4 5 6 7 8 4 5 6 7	-	2 3 4 5 6 7 7 8 8 6 7 7	- 2	7	- 8	2 3 4 5 6 7
9	教職員年頭挨拶 臨床2F/M5総合試験1 臨床1F・2F	7	M5総合講義 臨床1F	00	M5総合講義 臨床1F	0	M5総合講義 臨床1F	10	M5総合講義 臨床1F
13	成人の日	41	臨床実習(クリクラ第3クール前半/49-50週)	5	臨床実習	16	臨床実習	17	臨床実習
20	臨床実習	21	臨床実習	22	臨床実習	23	臨床実習	24	臨床実習
			*		×		*		#
27	2 3 4 5 6 7 7	28	2 3 4 5 6 7 7	59	2 3 4 5 6 7 6 7 6 7 6 7 6 14 15 15 15 15 15 15 15	30	1 2 3 4 5 6 7 7	31	2 3 4 5 6 7 6 7 6 1 6
3 A 3	臨床実習	4	臨床実習	ro	臨床実習	9	臨床実習	7	臨床実習
10	臨床実習(クリクラ第4クール前半/53-54週)	=	建国記念の日	12	臨床実習	13	臨床実習	41	臨床実習
17	臨床実習	18	臨床実習	19	臨床実習	50	臨床実習	21	臨床実習
	1 2 3 4 5 6 7		1 2 3 4 5 6 7		水 1 2 3 4 5 6 7	7	1 2 3 4 5 6 7	-	2 3 4 5 6 7
24	振替休日(天皇誕生日)	25	臨床実習(クリクラ第4クール後半/55-56週)	26	臨床実習	27	臨床実習	28	臨床実習
г г	臨床実習	4	臨床実習	ıo	臨床実習	9	臨床実習	7	臨床実習
ОТ	春季休業	Ξ	春季休業	12	春期休業/一般選抜(後期)	13	春季休業	14	春季休業
17	春季休業	18	春季休業	19	春季休業	20	春分の日	21	春季休業
24	春季休業	25	春季休業	56	春季休業	27	香季休業	28	春季休業
1		i							

・2年次以降は3学期制です。第1学期4月1日~8月31日(5か月)、第2学期9月1日~12月31日(4か月)、第3学期1月1日~3月31日(3か月)

令和6(2024)年度医学科講義日程表(M6)

M6講義室・・・臨床講義棟IF小講義室 M6本試験・・・臨床2F・臨床1F

++	1 2 3 4 5 6 7					- Н	2 3 4 5 6 7						4 5 6 7	-				ŀ	2 3 4 5 6 7				2 3 4 5 6 7	夏季休暇	夏季休暇	夏季休暇	夏季休暇	2 3 4 5 6 7	夏季休暇		9/13-9/14 臨床実習後OSCE本試験2E 目	秋分の日/琉大祭1日目	
	-	9	55	20	72		-	4	11	18	25	-		∞	15	22	29		- 9	13	50	27	-	е	01	17	24		31	7	14 9/1	21	28
4 #	1 2 3 4 5 6 7	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	44	1 2 3 4 5 6 7	憲法記念日	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	1 2 3 4 5 6 7	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	₩	1 2 3 4 5 6 7 路床実習	臨床実習/オープンキャンパス準備のため講義室使用 不可	臨床実習	臨床実習	1 2 3 4 5 6 7	夏季休暇	夏季休暇	夏季休暇	夏季休暇	金 金 4 5 6 7	夏季休暇	臨床総合講義 臨床1F/後OSCE BPE	9/13-9/14 臨床実習後OSCE本試験1日目	琉大祭準備	
		2	12	61	56			ო	10	17	24	31		7	41	21	28		(利 c)	12	61	56		2	0	91	23		30	9	13	20	27
ж	1 2 3 4 5 6 7	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	*	1 2 3 4 5 6 7		臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	***************************************	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	-	1 2 3 4 5 6 7 路床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	夏季休暇	夏季休暇	夏季休暇	夏季休暇	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	夏季休暇	臨床総合講義 臨床1F/後OSCE BPE			(特別編入学試験 基礎202-206-101-104)
		4	Ξ	8	52			2	6	16	23	30		9	55	20	27		₭ 4	1	8	25		-	00	15	22		59	ıs	12	19	26
*	1 2 3 4 5 6 7	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	×	1 2 3 4 5 6 7		臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	7	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	*	1 2 3 4 5 6 7 臨床実習		臨床実習	臨床実習	水 1 2 3 4 5 6 7	夏季休暇	夏季休暇	夏季休暇	夏季休暇	7 3 4 5 6 7	夏季休暇	臨床総合講義/後OSCE BPE			
	7	3	10	11	24			-	8	15	22	29	7	5	12	19	26		7 米 8	01	17	24	7	31	7	41	21	-	28	4	=	18	25
*	4 5 6	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	¥	1 2 3 4 5 6 7		臨床実習(第6クール前半/61-62週)	臨床実習	臨床実習	臨床実習	火 火 2 3 4 5 6 7	臨床実習	臨床実習	臨床実習	臨床実習	×	1 2 3 4 5 6 7 路床実習	臨床実習	臨床実習(第87一ル後半/71-72週)	臨床実習	水 1 2 3 4 5 6 7	夏季休暇	夏季休暇	夏季休暇	夏季休暇	بر 1 2 3 4 5 6 7	夏季休暇	総合試験I2日目 臨床1F·2F	臨床総合講義 臨床1F/後OSCE BPE		
	H	2	6	91	23			30	7	14	21	28		4	=	8	25		× ~	6	91	23		30	9	13	20		27	е	01	17	24
	1 2 3 4 5 6 7	1 臨床実習(第5ク一ル前半/57-58週)	8 臨床実習	15 臨床実習(第5クール後半/59-60週)	22 臨床実習	E .	1 2 3	29 昭和の日	6 振替休日(こどもの日)	13 臨床実習	20 臨床実習(第6クール後半/63-64週)	27 臨床実習	月 1 2 3 4 5 6 7		10 臨床実習	17 臨床実習(第7クール後半/67-68週)	24 臨床実習	E .	月 1 2 3 4 5 6 7 1 臨床実習(第8クール前半/69-70週)	8 臨床実習	15 神の田	22 臨床実習	. В В В В В В В В В В В В В В В В В В В	夏季休暇	夏季休暇	12 振替休日(山の日)	19 夏季休暇	В 1 2 3 4 5 6 7	26 夏季休暇	2 総合試験 I1日目 臨床1F・2F	9 臨床総合講義 臨床1F/後OSCE BPE	16 敬老の日	23 振替休日(秋分の日)
F			4 11			T			ro.	EE			Γ'	•	9 🗉			Γ'		<u> </u>	•				ωЩ					о	<u></u>		\neg

	t				4		¥			*		4			+
1	1 1		4 5 6	2	4 5 6		2 3	5 6	2 3	4 5 6		3	4 5 6	-	3
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		30		_		2					4			ro.	
1		7		88		6		-	0		11			12	
The control of the		14		15		16								19	
							PROGテスト予定	8		音後OSCE延期 やり直し討 /追 再試験	25		後OSCE延期・やり直し試 1目		
1		6	п	٠	a a		*	n a	6 6	4		·	п	-	-
1	-1	-	臨床1	-	4 3 6 8 幅床1F	30	6 7		7	9	-	2	2		7
1			文化の目)		工追試験1日目 臨床1F	9	総合試験 11 田追記	臨床1F			00			6	
1				12		13			4		15			91	
1	-1	18		19		20		2	_	与試験の学校感染症臨時 ションセンター	_			23	
1		1 2	4 5 6	2	4 5		2 3	9	1 2 3	4 5 6		8	9		
1		-			-					-				30	-
1	1	2		п п		4					9			7	
1		6		10		Ξ			2		13			4-	
1	·	16		17		18		-	6		20			21	
1		23		24		25		2		李休業	7.2	≫	5休業	28	冬季休業
1			В	-	-	-	×		-	-	-	χH _	-		+1 -
		-	7 6 7	1 2 3	9		2 3	5 6 7	1 2 3	9	·	e	9	,	_
0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		9			* *	-	₩ ₩			₩	,	ir V	*	+	¥ ± ₩
1		9		7		co					10			Ξ	
1		13		14		15		-	9		17			18	
1 2 3 4 5 6 7 1 2 3 4 5 6 7 1 2 3 4 5 6 7 1 2 3 4 5 6 7 1 2 3 4 5 6 7 1 2 3 4 5 6 7 1 2 3 4 5 6 7 1 2 3 4 5 6 7 1 2 3 4 5 6 7 7 1 2 3 4 5 6 7 7 7 7 7 7 7 7 7		20		21		22		5	8		24			25	
1		-						4				44		,	-
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	-1	-		7	2	59	2		7	2	31	?	2		7
10 → All OF → All O		6		4		ıc					7			00	
4	1	10			国記念の日	12			3		14			15	
A A		17			春期休業	19	奉期			· 期休業	21	春期	35 ***	22	春期休業
24 25 4 2 4 3 4 4 3 4 4 3 4			Я .	,			,		,			(H)		,	++ -
3 春期休業 4 春期休業 5 春期休業 6 春期休業 7 春期休業 8 10 春期休業 11 春期休業 12 春期休業 13 春期休業 14 春期休業 15 14 春期休業 19 春期休業 20 春期休業 21 春期休業 22 24 春期休業 26 春期休業 27 春期休業 29 春期休業 29	1	-	0	s 7	0		2	0	\$ 7	0	28		6	-	-
10 春期休業 11 春期休業 12 春期休業 13 春期休業 14 春期休業 15 17 春期休業 19 春期休業 20 事務分の目 21 春期休業 22 24 春期休業 26 春期休業 27 春期休業 29 春期休業 29		3			春期休業	2	奉期			·期休業	7	春期	休業		春期休業
春期休業 18 春期休業 19 春期休業 20 春分の日 21 春期休業 22 香期休業 25 春期休業 27 春期休業 28 春期休業 29		10			春期休業	12	春期			·期休業	14	奉	1休業	15	春期休業
香奶休業 25 香奶休業 27 香奶休業 28 香奶休業 29		17			春期休業	61	奉期			* 分の目	21	奉期]休業	22	春期休業
		24			春期休業	26	奉期			k期休業	28	春期	1休業	59	春期休業

・2年次以降は3学期制です。第1学期4月1日~8月31日(5か月)、第2学期。9月1日~12月31日(4か月)、第3学期1月1日~3月31日(3か月) ・臨床実習後OSCE本試験9月13日(金)~14日(土)、延期・やり直し試験10月24日(木)~25日(金)、追・再試験10月24日(木)、追・再試験の学校感染症臨時11月21日(木)

VI 琉球大学医学部規程等

(趣旨)

第1条 この規程は、国立大学法人琉球大学組織規則第27条第2項の規定に基づき、琉球大学学則(以下「学則」という。)に定めるもののほか、琉球大学医学部(以下「医学部」という。)の授業科目、単位、授業時間、履修方法その他必要な事項を定める。

(教育内容等の改善のための組織的な研修等)

第1条の2 授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施する ものとする。

(学科及び講座)

第2条 本学部に、次の学科及び講座を置く。

医学科

保健学科 基礎看護学、成人老年看護学、母子看護学、地域看護学、生体検査学、病態 検査学

(教育研究上の目的)

第2条の2 医学部の教育研究上の目的及び医学科、保健学科の人材の育成に関する目的は、次のとおりとする。

医学部

- (1) 島嶼環境にある沖縄県のおかれた自然的・地理的条件並びに歴史的背景をふまえ、地域医療を充実させる。
- (2) 国民の医療、福祉、保健の向上に貢献するとともに、南に開かれた国際性豊かな 医学部として発展させ、東南アジアを主とする諸外国との学術交流及び保健・医療 協力に寄与する。

医学科

医学に関する専門の学術を修得し、医の倫理を身につけ、医学の進歩に柔軟に対応しうる医師、研究者を育成する。

保健学科

保健学に関する専門の学術を修得し、生命を尊重する思いやりを持った、地域社会並びに国際社会に貢献する保健医療専門識者を育成する。

(共涌教育等の授業科目の種類等)

- 第3条 共通教育及び専門基礎教育(以下「共通教育等」という。)の授業科目の種類、 単位数及びその履修方法は、琉球大学共通教育等履修規程の定めるところによる。
- 2 医学科の第2年次特別編入学者にあっては、前項に定める単位の修得を要さない。 ただし、「動物実験の基礎」及び「倫理総合討論」にあっては、履修するものとす る。

(専門教育の授業科目等)

- 第4条 各学科の専門科目の種類、単位数、授業時間数及び履修方法については、別表 1及び別表2のとおりとする。
- 2 医学科の第2年次特別編入学者にあっては、1年次対象の科目の履修を要さない。 (単位の計算方法)
- 第5条 専門教育の授業科目の単位の計算方法は、次のとおりとする。

- (1) 講義及び演習については、15 時間の授業をもって 1 単位とする。ただし、教育 上必要と認められる場合には、30 時間の授業をもって 1 単位とする。
- (2) 実験及び実習については、45 時間の授業をもって1単位とする。ただし、教育 上必要と認められる場合には、30 時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 一つの授業科目について、講義、演習、実験又は、実習のうち二以上の方法の併用により行う場合において、講義及び演習については係数 3(ただし、演習については、教育上必要と認める場合には係数 1.5)、実験及び実習については係数 1 (ただし、演習については、教育上必要と認める場合には係数 1.5)に対し、それぞれの授業時間を乗じて得た数値の和が 45 時間の授業をもって 1 単位とする。
- 2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適当と認められる場合には、これらに必要な学修を考慮して、単位数を定めるものとする。

(授業科目の公示)

第6条 各学科の各学期に開設する授業科目、単位数、授業時間数及び担当教員は、各学期の始めに公示する。ただし、臨時に開講する授業料目については、開講1週間前までに公示する。

(登録・試験及び成績評価)

- 第7条 医学科及び保健学科の共通教育等の科目並びに保健学科専門科目の登録、試験 及び成績評価については、琉球大学各学部共通細則の定めるところによる。
- 2 医学科専門科目の試験、履修及び進級等については、別に定める。 (臨床実習履修条件)
- 第8条 医学科の臨床実習を開始できる者は、共公益社団法人 医療系大学間共用試験 実施評価機構が行う共用試験(OSCE: Objective Structured Clinical Examination、CB T: Computer Based Testing)に合格した者でなければならない。 (関連教育病院)
- 第9条 医学科は、関連教育病院において学生の臨床実習の一部を行なわせるものとする。
- 2 前項の臨床実習に関する必要な事項は、別に定める。 (卒業の要件)
- 第10条 卒業するには、医学科にあっては本学に6年以上(学則第33条第2項の規定に基づく医学科の第2年次特別編入学者の卒業要件は5年以上)在学し、別表3に定める単位の修得並びに専門科目を履修し、かつ、総合試験及び臨床実習後0SCE(Post-CC 0SCE)に合格しなければならない。
- 2 保健学科にあっては本学に4年以上在学し、別表4に定める単位の修得並びに専門科目を履修しなければならない。

(卒業の判定)

第11条 卒業の判定は、教授会が行う。

(各種免許)

第12条 保健学科の学生で、各種の免許状を取得しようとする者は、当該免許にかか る所要の単位を修得しなければならない。

(指導教員)

第 13 条 学生の勉学その他の相談に応じるため、各学科の年次ごとに指導教員を置く。

(改廃)

第14条 この規程の改廃は、医学部教授会の議を経て、学部長が行う。

附 則(昭和57年4月19日)

この規程は、昭和57年4月19日から施行し、昭和57年4月1日から適用する。

附 則(昭和58年4月11日)

この規程は、昭和58年4月11日から施行し、昭和58年4月1日から適用する。

附 則(昭和59年4月26日)

この規程は、昭和59年4月26日から施行し、改正後の琉球大学医学部規程の規定は、 昭和59年4月1日から適用する。

附 則(昭和60年4月24日)

この規程は、昭和60年4月24日から施行し、改正後の琉球大学医学部規程の規定は、昭和60年4月1日から適用する。

附 則(平成2年6月8日)

この規程は、平成2年6月8日から施行する。

附 則(平成6年3月22日)

- 1 この規程は、平成6年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第4条、第5条及び第10条の規定は、平成6年度の入学者から適用する。
- 3 前項の規定にかかわらず、必要と認める場合には、改正後の第5条の規定を平成6年3月31目に在学する者(以下「在学者」という。)に適用する。
- 4 前2項の規定にかかわらず、必要と認める場合には、在学者に改正後の第4条及び 第5条の規定に基づき平成6年度以降の入学者のために開設される授業科目を履修さ せる。この場合において、当該授業科目の履修を改正前の規定に基づく授業科目の 履修とみなし、単位を与える。

附 則(平成7年6月28日)

この規程は、平成7年6月28日から施行する。

附 則(平成7年11月28日)

この規程は、平成8年4月1日から施行し、改正後の第4条別表1は、平成7年4月1日に在学する者に適用する。

附 則(平成13年6月27日)

この規程は、平成13年6月27日から施行し、平成13年4月1日から適用する。

附 則(平成15年2月24日)

- 1 この規程は、平成15年4月1日から施行する。
- 2 平成15年3月31日に在学していた者については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成16年4月1日)

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則(平成17年4月1日)

この規程は、平成17年4月1日から施行し、平成17年3月1日から適用する。

附 則(平成18年2月22日)

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則(平成19年4月1日)

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成20年4月1日)

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則(平成20年7月23日)

この規程は、平成20年7月23日から施行する。

附 則(平成21年4月1日)

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(平成22年3月19日)

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則(平成25年3月27日)

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則(平成26年3月19日)

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

附 則(平成27年2月18日)

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成27年6月24日)

この規程は、平成27年6月24日から施行する。

附 則(平成28年2月24日)

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

附 則(平成29年2月22日)

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

附 則(平成30年2月28日)

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

附 則(平成30年5月23日)

- 1 この規程は、平成30年5月23日から施行し、平成30年4月1日から適用する。
- 2 第3条第2項の規定は、平成29年度以前に在籍していた者についても適用する。

附 則(平成30年9月26日)

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

附 則(平成30年11月28日)

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

附 則(平成31年3月5日)

- 1 この規程は、平成31年4月1日から施行する。
- 2 第10条第1項については、平成31年4月1日以降の在籍者に適用する。

附 則(令和元年11月27日)

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則(令和2年3月4日)

- 1 この規程は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 別表3脚注の一部改正については、必要と認める場合、令和2年4月1日に在籍する第2年次特別編入学学生にも適用する。

附 則(令和2年11月25日)

この規程は、令和3年4月1日から施行し、改正後の別表1及び別表2は、令和3年4月1日以降に在籍する者に適用する。

附 則(令和3年3月5日)

この規程は、令和3年4月1日から施行する。

附 則(令和3年9月6日)

この規程は、令和4年4月1日から施行する。

附 則(令和4年3月19日)

この規程は、令和4年4月1日から施行する。

附 則(令和4年12月21日)

この規程は、令和5年4月1日から施行する。

附 則(令和5年3月6日)

- 1 この規程は、令和5年4月1日から施行する。
- 2 令和5年度以前に編入学した学生については、改正後の第4条第2項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(令和6年3月27日)

この規程は、令和6年4月1日から施行し、改正後の別表1及び別表3は、令和6年度の入学者から適用する。

医学科専門科目の種類及び授業時間数

(1) 専門教育科目

E121
医123
E124 組織学宴習 51 E125 医療情報学」I 5 医221 神経科 科学 53 医222 微生物・免疫学 117 医223 遺伝医学 18 医224 発生再生医学 18 医227 薬理理 84 医227 薬理理 84 医228 医療情報学用 7 医228 医療情報学用 10 医229 病理総論目 14 医229 病理総論目 14 医261 症候とその評価法理多20 20 医262 野・縦隔系 25 医263 電級尿系 25 医264 電級尿系 25 医265 神経医学系 20 医266 神経医学系 20 医267 必要定金 20 医268 代謝学系 15 医269 臨床率準理 11 医260 未要求 15 医261 未要求 15 医262 大性維持 4 医363 麻野 医 4 医364 女性生 26 医365 衛子系 24 医365 大性生 24 医266 大性 24 医266 24 医270
医125 医療情報学 I 5 53 53 53 53 53 53 5
E221
医222
医223 遺 伝 医 学 18 医224 発生再生医学 18 E 227 薬 理 学 84 医228 医療情報学川7 7 7 医229 病理総論 II 10 医230 病理総論 II 14 医230 病理総論 II 14 医261 症候とその評価法 14 医262 呼吸器・胸壁・縦隔系 20 医263 腎・泌尿器系 34 医264 循環器 系 20 医265 精神医学系 20 医266 神経医学系 20 医267 感 医 学系 18 医268 代謝学系 15 医269 臨床薬理学 11 医269 臨床薬理学 11 医270 地域医療/デス 13 医321 神細特色 科目 15 医322 病理各
医223 遺 伝 医 学 18 医224 発生再生医学 18 E 227 薬 理 学 84 医228 医療情報学川7 7 7 医229 病理総論 II 10 医230 病理総論 II 14 医230 病理総論 II 14 医261 症候とその評価法 14 医262 呼吸器・胸壁・縦隔系 20 医263 腎・泌尿器系 34 医264 循環器 系 20 医265 精神医学系 20 医266 神経医学系 20 医267 感 医 学系 18 医268 代謝学系 15 医269 臨床薬理学 11 医269 臨床薬理学 11 医270 地域医療/デス 13 医321 神細特色 科目 15 医322 病理各
医224 発生再生医学 18 医227 薬 理 学 84 医228 医療情報学川7 7 7 医229 病理総論 II 10 10 医230 病理総論 II 14 医261 症候とその評価法 14 14 医262 呼吸器・胸壁・縦隔系 20 20 医263 腎・泌尿器系 25 医264 循環器 系 20 医265 精神医学系 20 医266 神経医学系 20 医267 感染症系 18 医268 代謝学系 15 医269 臨床薬理学 11 医269 臨床薬理学 7 医270 地域医療/プライマリ・ケア 9 医321 沖縄特色科目 15 医322 病理 各論 I 34 医323 病理 各論 I 34 医323 病理 各論 I 30 医361 治療 学系 13 医362 消化 器 系 26 医363 麻酔 医 学系 24 医364 女性生
医227 薬 理 学 84 医228 医療情報学川 7 医229 病理総論 II 10 房理総論 II 14 医261 症候とその評価法 14 医262 呼吸器・胸壁・縦隔系 20 医263 腎・泌尿器系 34 医264 循環器 系 25 医265 精神医学系 20 医266 神経医学系 20 医267 感染症系 38 医268 代制学系 15 医269 麻麻薬 理学 11 医270 地域医療/プライマリ・ケア 9 医321 神縄特色科目 15 医322 病理各論 II 30 医323 病理各論 II 30 医361 治療等 学系 13 医362 消化 系 26 医363 麻 醉 医 学系 34 医364 女性生殖 系 系 34 医365 歯・顎 C 学系 34
医228 医療情報学 II 7 10
医229 病 理 総 論 Ⅱ 10 医230 病 理 総 論 Ⅱ 14 医261 症 候 と そ の 評 価 法 14 医262 呼吸器・胸壁・縦隔系 20 医263 腎 ・ 泌 尿 器 系 25 医264 循 環 器 系 20 医265 精 座 学 系 20 医266 神 経 医 学 系 20 医267 感 座 室 系 18 医268 代 謝 学 系 15 医269 臨 床 薬 理 学 11 9 医270 地域医療/プライマリ・ケア 9 医321 沖 縄 特 色 科 目 15 34 医322 病 理 各 論 Ⅱ 34 医323 病 理 各 論 Ⅱ 30 医361 治 療 学 系 13 医362 消 化 器 系 26 医363 麻 酔 医 学 系 24 医364 女 性 生 殖 器 系 34 医365 歯 ・ 顎 ・ 町 を 系 24
医230 病 理 総 論 Ⅱ 14 医261 症 侯 と そ の 評 価 法 14 医262 呼 吸 器 ・ 胸 壁 ・ 縦 隔 系 20 医263 腎 ・ 泌 尿 器 系 25 医264 循 環 器 系 34 医265 精 神 医 学 系 20 医266 神 経 医 学 系 20 医267 感 楽 症 系 18 医268 代 謝 学 系 15 医269 臨 床 薬 理 学 11 医270 地 域 医 療/プライマリ・ケア 9 医321 沖 縄 特 色 科 目 15 医322 病 理 各 論 Ⅱ 34 医323 病 理 各 論 Ⅱ 30 医361 治 療 学 系 13 医362 消 化 器 系 26 医363 麻 酔 医 学 系 24 医364 女 性 生 殖 器 系 34 医365 歯 ・ 顎 ・ □ 腔 系 12
E261 症 候 と そ の 評 価 法 14 E262 呼吸器・胸壁・縦隔系 20 E263 腎・ 泌 尿 器 系 25 E264 循 環 器 系 34 E265 精 神 医 学 系 20 E266 神 経 医 学 系 20 E267 感 染 症 系 18 E268 代 謝 学 系 15 E269 臨 床 薬 理 学 11 E270 地域 医療/プライマリ・ケア 9 E321 沖 縄 特 色 科 目 15 E322 病 理 各 論 I 34 E323 病 理 各 論 I 30 E361 治 療 学 系 13 E362 消 化 器 系 26 E363 麻 酔 医 学 系 24 E364 女 性 生 殖 器 系 34 E365 歯 ・ 顎 ・ 口 腔 系 12
医262 呼吸器・胸壁・縦隔系 20 医263 臂・・泌尿器系 25 医264 備 環 器 系 34 医265 精 神 医 学 系 20 医266 神経 医 学 系 20 医267 感 楽 症 系 18 医268 代 謝 学 系 15 医269 臨 床 薬 理 学 11 医270 地域医療/プライマリ・ケア 9 医321 沖 縄 特 色 科 目 15 医322 病 理 各 論 II 30 医323 病 理 各 論 II 30 医361 治 療 学 系 13 医362 消 化 器 系 26 医363 麻 酔 医 学 系 24 医364 女 性 生 殖 器 系 34 医365 歯・ 顎 ・ 口 腔 系 12
E263 腎・泌尿器系 25 E264 循環器系 34 E265 精神医学系 20 E266 神経医学系 20 E267 感染症系 18 E268 代謝学系 15 E269 臨床薬理学 11 E270 地域医療/プライマリ・ケア 9 E321 沖縄特色科目 15 E322 病理各論II 30 E323 病理各論II 30 E361 治療学系 13 E362 消化器系 26 E363 麻座医学系 24 E364 女性生殖器系 34 E365 歯・顎・口腔系
医264 循 環 器 系 34 医265 精 神 医 学 系 20 医266 神 経 医 学 系 20 医267 感 染 症 系 18 医268 代 謝 学 系 15 医269 臨 床 薬 理 学 り 11 医269 地 域 医 療/プライマリ・ケア 9 9 医321 沖 縄 特 色 科 目 15 医322 病 理 各 論 II 30 医323 病 理 各 論 II 30 医361 治 療 学 系 13 医362 消 化 器 系 26 医363 麻 摩 医 学 系 24 医364 女 性 生 殖 器 系 34 医365 歯 ・ 顎 ・ 口 腔 系 12
医265 精神医学系 20 医266 神経医学系 20 医267 感染症系 18 医268 代謝学系 15 医269 臨床薬理学 11 医269 臨床薬理学 9 医321 地域医療/プライマリ・ケア 9 医321 沖縄特色科目 15 医322 病理各論II 30 医323 病理各論II 30 医361 治療学系 13 医362 消化器系 系 26 医363 麻醉医学系 24 医364 女性生殖器系 34 医365 歯・顎・口腔系 12
医266 神経医学系 20 医267 感染症系 18 医268 代謝学系 15 医269 臨床薬理学 11 医269 地域医療/プライマリ・ケア 9 医321 地域医療/プライマリ・ケア 9 医321 沖縄特色科目 15 医322 病理各論I 34 医323 病理各論II 30 医361 治療学系 13 医362 消化器系 系 医363 麻麻 醉 医 学系 24 医364 女性生殖器系 34 医365 歯・顎・口腔系 12
医267 感 染 症 系 18 医268 代 謝 学 系 15 医269 臨 床 薬 理 学 11 医270 地域医療/プライマリ・ケア 9 医321 沖 縄 特 色 科 目 15 医322 病 理 各 論 I 34 34 医323 病 理 各 論 II 30 30 医361 治 療 学 系 13 13 医362 消 化 器 系 26 26 医363 麻 酔 医 学 系 24 医364 女 性 生 殖 器 系 34 医365 歯 ・ 顎 ・ 口 腔 系 12
医268 代 謝 学 系 15 医269 臨 床 薬 理 学 11 医270 地 域 医 療/プライマリ・ケア 9 医321 沖 縄 特 色 科 目 15 15 医322 病 理 各 論 II 34 30 医323 病 理 各 論 II 30 30 医361 治 療 学 系 13 13 医362 消 化 器 系 26 26 医363 麻 酔 医 学 系 24 医364 女 性 生 殖 器 系 34 医365 歯 ・ 顎 ・ 口 腔 系 12
医269 臨 床 薬 理 学 11 医270 地域医療/プライマリ・ケア 9 医321 沖 縄 特 色 科 目 15 医322 病 理 各 論 I 34 医323 病 理 各 論 II 30 医361 治 療 学 系 13 医362 消 化 器 系 26 医363 麻 酔 医 学 系 24 医364 女 性 生 殖 器 系 34 医365 歯 ・ 顎 ・ 口 腔 系 12
医270 地域医療/プライマリ・ケア 9 医321 沖縄特色科目 15 医322 病理各論I 34 医323 病理各論II 30 医361 治療学系 13 医362 消化器系系 26 医363 麻酔医学系 24 医364 女性生殖器系 34 医365 歯・顎・口腔系 12
医321 沖 縄 特 色 科 目 15 医322 病 理 各 論 I 34 医323 病 理 各 論 II 30 医361 治 療 学 系 13 医362 消 化 器 系 26 医363 麻 酔 医 学 系 24 医364 女 性 生 殖 器 系 34 医365 歯 ・ 顎 ・ 口 腔 系 12
医322 病 理 各 論 I 34 医323 病 理 各 論 II 30 医361 治 療 学 系 13 医362 消 化 器 系 26 医363 麻 酔 医 学 系 24 医364 女 性 生 殖 器 系 34 医365 歯 ・ 顎 ・ 口 腔 系 12
医323 病 理 各 論 II 30 医361 治 療 学 系 13 医362 消 化 器 系 26 医363 麻 酔 医 学 系 24 医364 女 性 生 殖 器 系 34 医365 歯 ・ 顎 ・ 口 腔 系 12
医361 治療 学系 13 医362 消化器系 26 医363 麻酔医学系 24 医364 女性生殖器系 34 医365 歯・顎・口腔系 12
医362 消 化 器 系 26 医363 麻 酔 医 学 系 24 医364 女 性 生 殖 器 系 34 医365 歯 ・ 顎 ・ 口 腔 系 12
医363 麻 酔 医 学 系 24 医364 女 性 生 殖 器 系 34 医365 歯 ・ 顎 ・ 口 腔 系 12
医364女性生殖器系34医365歯・顎・口腔系12
医365 歯・顎・口腔系 12
【
医366 運 動 器 系 25
医367 内 分 泌 系 23
医368 皮膚結合織系 24
医369 膠原病・リウマチ病学 16
医370 血 液 学 系 15
医371 感 覚 器 系 (耳) 22
医372 感 覚 器 系 (眼) 14
医373 数 急 医 療 系 16
医374
医375 放射線医学系 15
医376 形成再建イノベーション学 5
医421 衛 生 学 ・ 公 衆 衛 生 学 57
医422 法 医 学 ・ 医 事 法 制 28
医423 病 理 総 合 学 習 33
医461 医療学総論(特別演習) 30
医462 TBLチュートリアル 90
医463 B P E 32
医561 総 合 講 義 24
医661 臨 床 実 習 2,880
合 計 4,447

(2) 基盤教育科目

必修・追	選択の別	科目番号	授	業		科	目	単位
必	修	医101	外 来	患 者	付	添い	実 習	1
		医102	シミ	ュレ	ーシ	ョン	演習	2
		医104	医	学	概	論	В	1
		医206	体	験		学	習	1
		医207	医	学	外	玉	話	1
		医401	救	東	同	乗	実 習	1
		医402	東	洋 图	医	牟 櫻	· 説	1

(3) コース科目

必修・道	選択の別	₩ □ ₩ □	
一般 コース	地域医療コース	科目番号	授業科目単位
必修		医111	基 礎 医 学 演 習 2
	必 修	医112	プライマリ・ケア演習 I 2
必修		医211	医学系演習1
	必 修	医212	プライマリ・ケア演習 II 1
必修		医311	離島地域病院実習 1
必修		医312	医 科 学 研 究 11
	必修	医313	プライマリ・ケア演習 III 12

別表 3 医学科卒業要件

	科卒業要件	쌍취 다 ゕ 덛 ハ	一般コー	ス	地域医療コ	ース
	坟:	業科目の区分	必修	選択	必修	選択
		健康運動系科目				
	数类原料	人文系科目	2 単位		2 単位	
	教養領域	社 会 系 科 目	2 単位		2 単位	
		自 然 系 科 目		※人文、社会、 琉大特色・地		※人文、社会、 琉大特色・地
共通教育	総合領域	総合科目	6 単位 ・ヒトの科学と人間の医学 ・動物実験の基礎 ・倫理総合討論	域創生から 4 単位	6 単位 ・ヒトの科学と人間の医学 ・動物実験の基礎 ・倫理総合討論	域創生から 4 単位
		琉大特色・地域創生科目				
	基幹領域	情報関係科目	2 単位 ・情報科学演習		2 単位 ・情報科学演習	
	圣 种 原	外 国 語 科 目	6 単位 ・英語科目		6 単位 ・英語科目	
	小	計	2 2 単位		2 2 単位	
専門基礎教育	先	修 科 目	3 単位 ・統計学 ・化学実験		3 単位 ・統計学 ・化学実験	
専門教育	専門科目	基盤教育科目	8単位 ・外来患者付添い実習 ・シミュレーション演習 ・医学概論 B ・体験学習 ・医学外国語 ・救急車同乗実習 ・東洋医学概説 15単位 ・基礎医学演習		8 単位 ・外来患者付添い実習 ・シミュレーション演習 ・医学概論 B ・体験学習 ・医学外国語 ・救急車同乗実習 ・東洋医学概説 15 単位 ・プライマリ・ケア演習 I	
	合	専 門 教 育 科 目 計	医学系演習離島地域病院実習医科学研究4,447時間48単位4,447時間		・プライマリ・ケア演習Ⅲ ・プライマリ・ケア演習Ⅲ 4,447時間 4 8 単位 4,447時間	

○琉球大学医学部医学科専門科目の試験、履修及び進級等に関する細則 (平成 25 年 3 月 13 日制定)

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この細則は、琉球大学医学部規程(以下「医学部規程」という。)第7条第2項 及び第8条の規定に基づき、琉球大学医学部医学科における専門科目の試験、履修 及び進級等に関し、必要な事項について定める。

第2章 試験

(試験)

- 第2条 試験は、専門科目認定試験、共用試験及び総合試験とする。
- 2 担当教員は、前項に規定する試験について、必要に応じて中間試験、再試験及び追試験を行うことができる。

(共用試験)

- 第3条 共用試験は、公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構が行う試験(Computer Based Testing(以下、「CBT」という。)、Objective Structured Clinical Examination(以下、「OSCE」という。))とする。
- 2 OSCE には、4年次学生を対象に実施する臨床実習前 OSCE と、6年次学生を対象に実施する臨床実習後 OSCE が含まれる。

(総合試験)

- 第4条 総合試験 I は、5年次学生を対象に実施し、進級要件とする。
- 2 総合試験 II 及び III は、6 年次学生を対象に実施し、卒業要件とする。
- 3 総合試験の実施時期は、別に定める。

(再試験)

第5条 試験で合格点に達していなかった者に対して、必要に応じて再試験を行うこと ができる。

(追試験)

- 第6条 追試験は、病気、忌引及びその他やむを得ない理由のため、試験を受験できなかった者について本人からの願い出により行う。
- 2 前項の理由により追試験を受けようとする者は、速やかにその理由を証明する書類等を添えて担当教員に願い出るものとする。
- 3 前項の手続きを経ずに試験に欠席した者は、追試験の資格を失うものとする。 (成績の評価)
- 第7条 試験の成績は、100点満点で評価し、90点~100点をA、80点~89点をB、70点~79点をC、60点~69点をD、59点以下をFとし、A、B、C及びDを合格、Fを不合格とする。ただし、外来患者付添い実習、救急車同乗実習、体験学習、医科学研究、離島地域病院実習、Basic Physical examination(以下、「BPE」という。)、CBT、

臨床実習前 OSCE、臨床実習後 OSCE、総合講義、特別演習及び臨床実習の場合は、P 又は Fをもって表し、Pを合格とし、Fを不合格とする。

- 2 再試験による成績の評価は60点以下とする。 (受験資格)
- 第8条 各専門科目の総授業時間数の3分の1以上欠席した者には、当該専門科目の認 定試験の受験資格を与えない。
- 2 各科の臨床実習、総合講義、BPE 及び team-based Learning(以下、「TBL」という。) において、それぞれ 5 分の 1 以上欠席した者には、総合試験の受験資格を与えない。 ただし、病気、忌引き及び学校伝染病の場合には、考慮することができる。

第3章 履修認定等

(履修認定時期)

第9条 専門科目の履修認定時期は、別表のとおりとする。

(判定会議)

- 第10条 専門科目の履修の認定、進級及び臨床実習履修の認可は、医学科運営会議(以下「判定会議」という。)において、試験、出欠状況及び学習状況等を総合して行う。 (調整会議)
- 第11条 判定会議に先立ち、各専門科目の履修状況に関する情報の交換、成績評価の調整、再履修科目の選定、その他再履修に関し必要な事項を協議するため調整会議を置くことができる。
- 2 調整会議は、次に掲げる者をもって組織する。
 - (1) 教務委員会委員
 - (2) 当該専門科目の担当教員
 - (3) 指導教員
 - (4) その他教務委員会が必要と認める者
- 3 調整会議は、教務委員会委員長が招集し、その議長となる。

(再履修)

- 第12条 判定会議において進級が認められなかった者は、当該年次で履修すべき全て の専門教育科目を再度履修しなければならない。
- 2 前項の規定にかかわらず、当該年次の合格科目の中で、成績がC以上の科目は当該 科目の再履修を免除し、次年度の試験により判定を行う。

また、他年次の不合格科目と授業時間が重なっている科目については前項の限りではない。

3 判定会議において、総合試験 I が不合格と判定された場合は、5 年次の始めから臨 床実習を再度履修しなければならない。

第4章 進級

(2年次への進級)

- 第13条 2年次への進級は、1年次の終了時までに、医学部規程第10条別表3医学科卒業要件に定める共通教育科目のうち倫理総合討論を除く20単位、専門基礎教育科目(先修科目)3単位をすべて修得し、かつ、1年次において修得及び履修すべき基盤教育科目及び専門教育科目について履修認定を受けていなければこれを認めない。
- 2 前項の規定にかかわらず、1年次で修得及び履修すべき専門科目のうち不合格科目が1科目であり、かつ、判定会議が特に必要と認める場合は、2年次への進級を認める。この場合、不合格科目の再履修を免除し、次年度に試験により判定を行う。 (3年次への進級)
- 第14条 3年次への進級は、2年次の終了時までに、2年次において修得及び履修すべきすべての基盤教育科目及び専門教育科目について履修認定を受けていなければこれを認めない。
- 2 前項の規定にかかわらず、2年次の終了時までに修得及び履修すべき専門科目のうち不合格科目が1科目であり、かつ、判定会議が特に必要と認める場合は、3年次への進級を認める。この場合、不合格科目の再履修を免除し、次年度に試験により判定を行う。

(4年次への進級)

- 第15条 4年次への進級は、3年次の終了時までに、3年次において修得及び履修すべきすべての基盤教育科目及び専門教育科目について履修認定を受けていなければこれを認めない。
- 2 前項の規定にかかわらず、3年次の終了時までに修得及び履修すべき専門科目のうち不合格科目が1科目であり、かつ、判定会議が特に必要と認める場合は、4年次への進級を認める。この場合、不合格科目の再履修を免除し、次年度に試験により判定を行う。

(5年次への進級)

- 第16条 5年次への進級は、CBTと臨床実習前0SCEに合格し4年次の臨床実習を履修しており、かつ4年次の終了時までに修得及び履修すべきすべての基盤教育科目及び専門教育科目について履修認定を受けていなければこれを認めない。なお、BPE及びTBLにおいて、それぞれ5分の1以上欠席した者は、進級を認めない。 (6年次への進級)
- 第17条 6年次への進級は、5年次において修得及び履修すべきすべての共通教育科目 及び専門科目について履修認定を受け、かつ、総合試験 I に合格しなければこれを 認めない。

第5章 雑則

(不正行為に対する措置)

第18条 試験において不正行為を行った者に対しては、その内容、程度に応じて学則第62条の規定により懲戒(学長による訓告、停学、退学)することがある。

2 判定会議は、不正行為を行った当該専門科目の試験を不合格とし、不正行為の内容によっては当該年度の全ての試験を無効とすることができる。

附則

- 1 この細則は、平成25年4月1日から実施する。
- 2 琉球大学医学部医学科基礎専門教育科目の試験及び履修認定等に関する細則(平成元年1月11日制定)、琉球大学医学部医学科臨床専門教育科目の試験及び履修認定等に関する細則(昭和58年3月31日制定)及び琉球大学医学部医学科臨床実習の履修条件に関する細則(昭和60年7月24日制定)は、廃止する。
- 3 平成24年度以前(第2次特別編入学者については、平成25年度以前)入学者(再入学 については、当初の入学年度が平成24年度以前の入学者)の成績の評価及び履修認定 等は、なお従前の例による。

附 則(平成27年2月18日)

この細則は、平成27年4月1日から実施する。

附 則(平成28年2月10日)

この細則は、平成28年4月1日から実施する。

附 則(平成29年2月8日)

この細則は、平成29年4月1日から実施する。

附 則(平成30年2月14日)

この細則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則(平成30年10月10日)

この細則は、平成30年10月10日から施行し、平成30年4月1日から適用する。

附 則(平成31年3月13日)

この細則は、平成31年4月1日から実施する。

附 則(令和2年2月12日)

- 1 この細則は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 改正後の履修認定時期については、必要と認める場合、令和2年4月1日に在籍する者に適用する。

附 則(令和3年2月10日)

この細則は、令和3年4月1日から実施する。

附 則(令和6年3月13日)

この細則は、令和6年4月1日から実施し、改正後の別表は、令和6年度の入学者から適用する。

令和6年度医学科専門科目の履修認定時期

履修認定時期	認定すべき科目等
1年次	外来患者付添い実習、シミュレーション演習、医学概論B、基礎医学演習、プライマリ・ケア演習 I、分子細胞生物学、人体の構造と機能、解剖学実習・骨学実習、組織学実習、医療情報学 I (参考) ・卒業要件に定める共通教育科目 2 0 単位(倫理総合討論を除く。)
	・専門基礎教育科目(先修科目) 3 単位
2年次	体験学習、医学外国語、医学系演習、プライマリ・ケア演習Ⅱ、神経科学、微生物・免疫学、遺伝医学、発生再生医学、薬理学、医療情報学Ⅱ、病理総論Ⅰ、病理総論Ⅱ、症候とその評価法、呼吸器・胸壁・縦隔系、臨床薬理学、地域医療/プライマリ・ケア
3年次	離島地域病院実習、医科学研究、プライマリ・ケア演習Ⅲ、沖縄特色科目、病理各論Ⅰ、病理各論Ⅱ、治療学系、消化器系、麻酔医学系、女性生殖器系、歯・顎・口腔系、運動器系、内分泌系、皮膚結合織系、膠原病・リウマチ病学、血液学系、感覚器系(耳)、感覚器系(眼)、救急医療系、小児医学系、放射線医学系、形成再建イノベーション学
4年次	救急車同乗実習、東洋医学概説、衛生学・公衆衛生学、法医学・医事法制、 病理総合学習、医療学総論(特別演習)、TBLチュートリアル、BPE、共用試 験(CBT、臨床実習前OSCE)
5年次	総合講義、臨床実習前半、総合試験 I (参考) ・共通教育科目(倫理総合討論)
6年次	臨床実習後半、総合試験Ⅱ・Ⅲ、共用試験(臨床実習後0SCE)

VII 医学研究科博士課程(MD-PhDコース) 実施要項

医学研究科博士課程(MD-PhDコース)実施要項

1 概 要

MD-PhDコースとは、4年次修了後直ちに大学院に進学して、基礎医学の研究(3-4年)を行い、博士号の学位(PhD)を取得した後、5年次に復学して臨床医学の教育を受け、2年後に卒業後、医師国家試験を受けて医師免許(MD)を取得する制度です。

平成16年の初期臨床研修の義務化以降、大学院進学時期の遅れから医学部卒業者の大学院進 学率の低下が起きています。これは医学の基礎研究の土台を揺るがすとともに、医師養成機関 としての大学の弱体化にもつながると思われます。本コースは、視野が狭くなると言われがち な医師養成課程に多様なあり方をもたらすものであり、医科学研究を担うことのできる国際的 な医学研究者を育てようとするものです。

本コースの概略を図で表すと次のとおりです。

(現行)

	学部教育							大学院教育(博士課程)		
M 1	M 2	М3	M 4	M 5	M 6	初期臨 床研修	初期臨 床研修	D 2	D 3	D 4

MD-PhDコース

学部教育				大学院教育(博士課程)			学部教育				
M 1	M 2	М3	M 4	(入学) D1	D 2	(学位 D 3	取得) (D4)	M 5	M 6	初期臨 床研修	初期臨 床研修
			(休学)					(復学)	(卒業)		

2. 募集について

(1)募集人員:若干名

(2)募集する講座

免疫学·寄生虫学 細胞病理学 人体解剖学

システム生理学法医学薬理学ゲノム医科学先進ゲノム検査医学細菌学分子解剖学感染免疫制御学分子・細胞生理学医化学腫瘍病理学生体防御学

生化学 衛生学・公衆衛生学

(3) 出願資格

- ① 出願時に、琉球大学医学部医学科に在学する4年次の学生で、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科が認めた者とします。ただし、最終的に4年次から5年次への進級が認められないといけません。
- ② 大学院で研究指導を行う予定教員による推薦を受けた者
- (4) 出願手続・選考方法等

本コースの出願手続、選考方法、試験場、合格発表、入学手続などの詳細は、別途配付 します<u>「琉球大学大学院医学研究科(博士課程)募集要項」</u>のとおりとし、一般の志願者 と同様に入学試験を受験します。

※ 琉球大学大学院医学研究科(博士課程)募集要項は上原キャンパス事務部入試担当で配付 します。

3 入学料・授業料等について

- (1)入学者は、大学院所定の入学料及び授業料が徴収されます。 (学部の授業料は、休学期間中ですので徴収されません。)
- (2) 日本学生支援機構の奨学金を申請することができます。
- (3) その他、入学者には経済的支援(特待生制度等)を行う予定です。

4. 履修について

- (1)本コースで入学した場合の教育・研究指導は、基本的には一般の大学院入学者と同様ですが、本コースの目的である早期に学位を与える観点に立ち、個々に配慮した教育・研究指導が行われます。
- (2) 本コースの修了要件は、大学院に4年以上在学、必要な単位を修得し、必要な研究指導を受けたうえで、博士論文の審査及び最終試験に合格することにより、学部を卒業しなくても学位が授与され、大学院博士課程修了となります。
- (3) 本コースでは、大学院博士課程修了後(学位取得後)、学部教育(M5)へ復学し、医師 免許取得をめざすことも可能ですが、復学しない場合は、大学院博士課程修了時点で学部を 退学することになります。

また、学部教育(M5)へ復学する場合は、原則として、OSCE・CBTを再受験することになります。この再受験は、進級要件ではなく、あくまでも臨床医学のブランクを取り戻すための学習として受験することになります。

- (4) 本コースで大学院修学中は、学部は休学扱いとします。休学期間は、最長6年間認められます。ただし、大学院での休学は、学部の休学期間としてカウントされますので、通算して2年を超えて休学すると学部を退学することになります。
- (5) 大学院修了(学位取得)を断念した場合は、退学とし、学部へ復学することになります。
- (6)学位を授与され大学院を修了し、数年後に学部(M5)へ再入学したい場合は、再入学願書提出時に面接を行い、医学科運営会議、教授会の判定を得て、再入学が許可されます。 ただし、検定料・入学料が徴収されます。

₩ 資料

罰金以上の刑に処せられた者等の報告義務について

罰金以上の刑に処せられたことがある人や、医事に関し犯罪又は不正の行為があった人は、医師国家試験を 受験する際に制限を受けることがあります。

学部として、事実を把握しておく必要があるので、罰金以上の刑 (例えば、青少年保護育成条例、軽犯罪法、 道路交通法違反等) に処せられた場合や、医事に関し犯罪又は不正の行為 (例えば、医師免許を持たない学生 が医療行為によって報酬を得る等) があった場合には、その都度、上原キャンパス事務部学務課へ報告するこ と。

道路交通法違反のうち

- ○無免許運転
- ○酒気帯び運転
- ○速度違反(一般道路では 30km/h、高速道路では 40km/h 以上の速度超過)等の違反で検挙され、交通切符 (赤切符)の交付を受け、裁判で罰金以上の刑に処せられた場合には該当します。

なお、駐車違反等で検挙され交通反則切符(青切符)を交付された者は、反則金を納付すれば、罰金刑 に処せられたことにはなりません。ただし、上記、反則金の長期未納者は、裁判でその違反が確定した場 合には、罰金適用事件となります。

インターネットを利用した情報発信等についての禁止事項

近年、個人によるネット向け情報発信の日常化を背景に、医学部学生によって、人体や人体標本あるいは動物標本が撮影され画像がインターネット上に流布される事例が起こっています。これらは、将来医療人となる学生が持つべき倫理観や動物愛護の精神が欠如している行為です。また、クラスや友人間でホームページ等を作成し、試験の過去問題等を公開している事例も散見されます。これらの行為も、著作権の侵害等で社会的に大きな問題になる可能性があり看過できません。これらの理由により、下記の行為を禁止します。違反者は、懲戒処分の対象になる場合があることを承知して下さい*。

記

- 1. 講義や実習中に、担当教員の許可なく録音、画像の撮影・録画を行うこと。また、それらをインターネット上に公開すること。
- 2. 講義や実習中に、担当教員の許可なくパソコン、携帯電話、スマートフォン、多機能携帯端末等を使用すること。
- 3. 学習上知り得た個人情報等をインターネット上に公開すること。
- 4. 試験の過去問題、授業スライド(PowerPoint、PDF等)、実習レポート、実習データ等をインターネット上に公開すること。

以上

*参考

(学校教育法第十一条)

校長及び教員は、教育上必要があると認めるときは、文部科学大臣の定めるところにより、児童、生徒及び学生に懲戒を加えることができる。ただし、体罰を加えることはできない。

令和6年度 医学部 医学科 指導教員一覧

年次	指導教員	記 区子件 指导教員	研究室番号	年次	指導教員	メールアドレス	研究室番号
,	みやざと みのる 宮里 実	miyaz929@med.u-ryukyu.ac.jp	基礎658	,	rect こういち 中西 浩一	knakanis@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床709
	(fot 1560 楠瀬 賢也	kusunok@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床308		こはぐら けんたろう 古波蔵 健太郎	kohagura@med.u-ryukyu.ac.jp	病院2階 血液浄化 療法部
	古泉 英貴	hkoizumi@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床701		のぐち ひろふみ 野口 洋文	noguchih@med.u-ryukyu.ac.jp	再生医療研究セン ター
	54% ******* 知念 安紹	ychinen@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床710		やました ひろたか 山下 弘高	hyamash@med.u-ryukyu.ac.jp	基礎758
	かわかみ ふみ 川上 史		基礎457		neouts stais 垣花 学	mnb-shk@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床601
1	二宮 賢司	ninomiya@med.u-ryukyu.ac.jp	基礎753	2	escur あきひろ 徳重 明央	akihiro@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床107-1
	ustes tota 浜崎 禎		臨床401		ずずき たけお 鈴木 健夫	t_suzuki@med.u-ryukyu.ac.jp	基礎558
	いのぐち じゅんいち 猪口 淳一		臨床501		ラみかわ まさと 海川 正人	umikawa@med.u-ryukyu.ac.jp	基礎561
	だ良 さとみ	f040621@med.u-ryukyu.ac.jp	基礎350		^{なかむら} こうし 中村 幸志	knakamur@med.u-ryukyu.ac.jp	基礎951
	佐藤 行人	yuksato@lab.u-ryukyu.ac.jp	附属実験実習機器 センター		高橋健造	kenzot@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床904
	なかまっ まさし 仲松 正司	massy@med.u-ryukyu.ac.jp	感染対策室		やまもと かずこ 山本 和子	kazukomd@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床302
	tea まさゆき 関根 正幸(R6.1.1〜)	msekine@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床227		高江洲 義和	takaesuy@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床804
	西江 昭弘	nishie_a@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床105		前田 士郎	smaeda@med.u-ryukyu.ac.jp	第二基礎202
	ずずき みきお 鈴木 幹男	suzuki@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床910		高山千利	takachan@med.u-ryukyu.ac.jp	基礎357
	真栄田 裕行	maeidahiroyuki@yahoo.co.jp	臨床908		古川 浩二郎	kojirof@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床509
	optio articles of the state of	mimamura@med.u-ryukyu.ac.jp	第二基礎203		中村 清哉	seiya682@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床603
3	西田 康太郎	kotaro@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床612		當銘保則	yastome@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床610
	高槻 光寿	mtaka1@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床410		和田 直樹	wadan@med.u-ryukyu.ac.jp	基礎453
	梅村武寛	takeume@med.u-ryukyu.ac.jp	基礎650		黒柳 秀人	hidehito@med.u-ryukyu.ac.jp	基礎554
	吉田朝秀	h034910@med.u-ryukyu.ac.jp			石田 明夫	akiishida-circ@umin.net	臨床309
	gistati Lipitot 原永 修作	haranaga@med.u-ryukyu.ac.jp	総合臨床研修・教育センター		山下 暁朗	akyama21@med.u-ryukyu.ac.jp	第二基礎209
	かわづま よしかず 川妻 由和	kawazuma@med.u-ryukyu.ac.jp	沖縄県地域医療支援センター		うえだ しんいちろう 植田 真一郎	blessyou@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床108
	岩淵成志	msiwabuchi@yahoo.co.jp	臨床306		金城達也	t-kinjo@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床411
	トーマ クラウディア	claudia@med.u-ryukyu.ac.jp	基礎857		中村博幸	hnak@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床810
	小田 高也	toda@med.u-ryukyu.ac.jp	第二基礎206		大野 真治	soono@med.u-ryukyu.ac.jp	基礎853
	益崎 裕章	hiroaki@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床201		岸本 英博	hidek@med.u-ryukyu.ac.jp	基礎976
	森島 聡子	smorishi@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床203		清水雄介	yyssprs@med.u-ryukyu.ac.jp	機能画像診断セン ター4階
5	木村 亮介	rkimura@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床508		與儀 彰	ayogi@med.u-ryukyu.ac.jp	臨床101
	福福 斉	hitoshiinafuku@yahoo.co.jp			中村 克德	nkatsu@med.u-ryukyu.ac.jp	
	v s t 平田 哲生	h400314@med.u-ryukyu.ac.jp	診療情報管理センター		中島 信久	nakajy@dream.ocn.ne.jp	病院3階 地域•国際医療部
	銘苅 桂子	f041252@eve.u-ryukyu.ac.jp	臨床207		市瀬 広武	h-ichise@med.u-ryukyu.ac.jp	
	數付 耕一郎	okumura@med.u-ryukyu.ac.jp	おきなわクニリニカルシ ミュレーションセンター		前原博樹		病院2階 高気圧治療部
	まっした 松下 正之	masayuki@med.u-ryukyu.ac.jp	基礎653				

≪医療系大学間共用試験実施評価機構共用試験について≫

令和6年度琉球大学実施日程

■医学科4年

7月3日(水)または10日(水) BPE説明会・CBT操作説明会

または17日(水)

9月 4日 (水) ~ 9月 5日 (木) CBT

10月 2日(水)~10月 3日(木) СВТ延期やり直し試験/追・再試験

10月11日(金)~10月12日(土) 臨床実習前OSCE

10月30日(水) CBTやり直しの追・再試験/追・再試験の学校感染

症臨時

11月 5日(火) 臨床実習前OSCE追・再試験

11月 7日(木)~11月 8日(金) 臨床実習前OSCE延期・やり直し試験

11月22日(金) 臨床実習前OSCE追・再試験の学校感染症臨時

■医学科6年

9月13日(金)~9月14日(土) 臨床実習後OSCE

10月24日(木)~10月25日(金) 臨床実習後OSCE延期・やり直し試験/追・再試験

11月21日(木) 臨床実習後OSCE追・再試験の学校感染症臨時

≪共用試験の公的化について≫

令和 5 年度から CBT と臨床実習前 OSCE は医師法改正に伴い公的化されました。 最新情報は Webclass 等で周知しますが、医療系大学間共用試験実施評価機構ホームペ

- ージを各自で確認してください。http://www.cato.umin.jp/index.html
- ■CBT 公開問題集
- ■OSCE 資料
- ■臨床研修開始時に必要とされる技能と態度に関する学修・評価項目(臨床実習後 OSCE)
- ■診療参加型臨床実習に参加する学生に必要とされる技能と態度に関する学修(学習)・ 評価項目(臨床実習前 OSCE)
- ■学習ガイド・サンプル課題
- ■広報誌『臨床実習における「共用試験」』

≪医師法改正について≫

本履修要綱のVII資料 医師法を参照

令和5年4月1日施行

令和7年4月1日施行

医学教育モデル・コア・カリキュラム

臨床実習を行う際の例示としてのガイドラインです。内容については、下記の URL をご参照ください。

≪文部科学省 HP≫

令和6年度入学生:令和4年度改訂版 適用

https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/116/toushin/mext_01280.html



令和5年度以前入学生:平成28年度改訂版適用

https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/033-2/toushin/1383962.htm



モデル・コア・カリキュラム改訂に関する連絡調整委員会

「医師法」は、E-GOV 法令検索 などで確認できます。

共用試験に関わる医師法一部改正を掲載します。

令和5年4月1日施行

医師法 (昭和23年法律第201号) 一部改正 令和5年4月1日施行

新 旧 対 照 表

現	改 正 後
第1条~第16条(略)	第1条~第16条 (略)
第五章 業務 第17条 医師でなければ、医業をなしてはならない。	第17条 (同左)
	第17条の2 大学において医学を専攻する学生であって、当該学生が臨床実習を開始する前に修得すべき知識及び技能を具有しているかどうかを評価するために大学が共用する試験として厚生労働省令で定めるものに合格したものは、前条の規定にかかわらず、当該大学が行う臨床実習において、医師の指導監督の下に、医師として具有すべき知識及び技能の修得のために医業(政令で定めるものを除く。次条において同じ。)をすることができる。2 厚生労働大臣は、前項の厚生労働省令の制定又は改正の立案をしようとするときは、医道審議会の意見を聴かなければならない。第17条の3 前条第1項の規定により医業をする者は、正当な理由がある場合を除き、その業務上知り得た人の秘密を他に漏らしてはならない。同項の規定により医業をする者でなくなつた後においても、同様とする。
第18条~第33条 (略)	第18条~第33条 (略)
	第33条の2 第17条の3の規定に違反して、業務上知り得た人の秘密を漏らした者は、六月以下の懲役又は十万円以下の罰金に処する。 2 前項の罪は、告訴がなければ公訴を提起することができない。
第33条の2 次の各号のいずれかに該当する者は、五十万円以下の罰金に処する。	第33条の3 次の各号のいすれかに該当する者は、五十万円以下の罰金に処する。 一 (同左) 二 (同左) 三 (同左)
第33条の3 法人の代表者又は法人若しくは人の代理人、使用人その他の従業者が、その法人又は人の業務に関して前条第三号の違反行為をしたときは、行為者を罰するほか、その法人又は人に対しても同条の罰金刑を科する。	第33条の4 (同左)

令和7年4月1日施行

医師法 (昭和23年法律第201号) 一部改正 令和7年4月1日施行

新旧対照表

現	改 正 後
第1条~第10条 (略)	第1条~第10条 (略)
第11条 医師国家試験は、次の各号のいずれかに該当する者でなければ、これを受けることができない。 一 大学において、医学の正規の課程を修めて卒業した者	第11条 (同左) 一 大学において、医学の正規の課程を修めて卒業した者(大学において医学を専攻する学生が臨床実習を開始する前に修得すべき知識及び技能を具有しているかどうかを評価するために大学が共用する試験として厚生労働省令で定めるもの(第17条の2において「共用試験」という。)に合格した者に限る。)
二 医師国家試験予備試験に合格した者で、合格した後一年以上の診療及び公衆衛生に関する実地修練を経たもの 三 外国の医学校を卒業し、又は外国で医師免許を得た者で、厚生労働大臣が前二号に掲げる者と同等以上の学力及び技能を有し、かつ、適当と認定したもの	二 (同左)
	うとするときは、医道審議会の意見を聴かなければならない。
第12条 医師国家試験予備試験は、外国の医学校を卒業し、又は外国で医師免 許を得た者のうち、前条第三号に該当しない者であつて、厚生労働大臣が適当 と認定したものでなければ、これを受けることができない。	第12条 医師国家試験予備試験は、外国の医学校を卒業し、又は外国で医師免許を得た者のうち、前条第1項第三号に該当しない者であつて、厚生労働大臣が適当と認定したものでなければ、これを受けることができない。
第13条~第16条の10(略)	第13条~第16条の10(略)
第16条の11 厚生労働大臣は、医師が医療に関する最新の知見及び技能に 関する研修を受ける機会を確保できるようにするため特に必要があると認め るときは、当該研修を行い、又は行おうとする医学医術に関する学術団体その 他の厚生労働省令で定める団体に対し、当該研修の実施に関し、必要な措置の 実施を要請することができる。	第16条の11 厚生労働大臣は、医師が、長時間にわたる労働により健康を 損なうことなく、 医療に関する最新の知見及び技能に関する研修を受ける機 会を確保できるようにするため特に必要があると認めるときは、当該研修を 行い、又は行おうとする医学医術に関する学術団体その他の厚生労働省令で 定める団体に対し、当該研修の実施に関し、必要な措置の実施を要請すること ができる。
2 厚生労働大臣は、前項の厚生労働省令の制定又は改廃の立案をしようとするときは、医道審議会の意見を聴かなければならない。3 第1項の厚生労働省令で定める団体は、同項の規定により、厚生労働大臣から研修の実施に関し、必要な措置の実施を要請されたときは、当該要請に応じるよう努めなければならない。	2 (同左)
第五章 業務 第17条 医師でなければ、医業をなしてはならない。	第17条 (同左)
第17条の2 大学において医学を専攻する学生であって、当該学生が臨床実習を開始する前に修得すべき知識及び技能を具有しているかどうかを評価するために大学が共用する試験として厚生労働省令で定めるものに合格したものは、前条の規定にかかわらず、当該大学が行う臨床実習において、医師の指導監督の下に、医師として具有すべき知識及び技能の修得のために医業(政令で定めるものを除く。次条において同じ。)をすることができる。	第17条の2 大学において医学を専攻する学生であって、共用試験に合格したものは、前条の規定にかかわらず、当該大学が行う臨床実習において、医師の指導監督の下に、医師として具有すべき知識及び技能の修得のために医業(政令で定めるものを除く。次条において同じ。)をすることができる。
2 厚生労働大臣は、前項の厚生労働省令の制定又は改正の立案をしようとす るときは、医道審議会の意見を聴かなければならない。	(削る)
第17条の3 <u>前条第1項</u> の規定により医業をする者は、正当な理由がある場合を除き、その業務上知り得た人の秘密を他に漏らしてはならない。 <u>同項</u> の規定により医業をする者でなくなつた後においても、同様とする。	第17条の3 <u>前条</u> の規定により医業をする者は、正当な理由がある場合を除き、その業務上知り得た人の秘密を他に漏らしてはならない。 <u>同条</u> の規定により医業をする者でなくなつた後においても、同様とする。
第18条~第33条(略)	第18条~第33条(略)